

# エネルギー消費量・温室効果ガス排出量 の原単位によるベンチマーク指標（案）

—令和6年度実績データによる追加・更新—

令和7年12月26日

# ベンチマーク指標の算定及び公表に向けた 取組について

# ベンチマーク指標の算定・公表及び活用に向けた取組

令和6年度の建築物懇談会において用途別の特性を踏まえ一般事務庁舎、合同庁舎及び病院を対象としてベンチマーク指標を作成

## ベンチマーク指標の算定・公表及び活用について

### ■ ベンチマーク指標の目的及び当面の取組

#### ○ ベンチマーク指標の目的

- ✓ 各施設や組織のエネルギー消費レベルや温室効果ガス排出レベルを把握し、同一の建物用途や近隣地域における自らの「立ち位置」を認識すること
- ✓ 各施設や組織における取組を促し、より高いレベルのを目指すための目安となるもの
- ✓ 地方公共団体や事業者等の参考となるもの

#### ○ 施設管理者・発注者等への周知・普及に向けた取組

- ✓ 令和6年度の契約締結実績調査（令和7年度報告分）から施設等における原単位を簡易に算定可能なシートを新たに建築物の維持管理に係る契約締結実績調査票に付加し、発注者等が入力・確認し、自らの立ち位置（原単位及び等級評価）を把握可能としたところ
  - 昨年度まで活動量（燃料種別のエネルギー使用量）の報告において発生していた入力間違い（単位など）と考えられる事案が減少し、令和6年度の活動量・原単位データのばらつきが顕著に縮小（一般事務庁舎及び合同庁舎は原単位の標準偏差が大幅に低下）
  - 建築物の維持管理に係る契約の令和6年度調査票については[参考資料4](#)参照
- ✓ エネルギー消費原単位又は温室効果ガス排出原単位の低い等級（E・E-評価）の場合は原単位が悪い理由を自ら検討し、環境省に報告
- ✓ 環境省HPにおいて試算したベンチマーク指標を広く公表（指標のわかり易い表現を検討）

## 令和6年度実績によるベンチマーク指標の算定結果について

### ■ 原単位等からみた建物用途別の特性

#### ○ 一般事務庁舎

- ✓ 一般事務庁舎は全施設等の6割以上（61.3%）を占めていること
- ✓ 地域的にも各地域に一定程度所在するとともに、各施設等の面積も多様であること
- ✓ 環境配慮契約の実施の有無による原単位の違いが顕著である一方で、約7割の施設等が未実施であることから、環境配慮契約の実施に伴う改善効果が期待されること

#### ○ 合同庁舎

- ✓ 合同庁舎は他の用途に比べ原単位が低く、原単位のばらつきが小さいこと
- ✓ 環境配慮契約の実施率が最も高い（実施率51.2%）ことから、優良事例・先行事例等の把握が期待されること

#### ○ 病院

- ✓ 病院は他の用途に比べ原単位は高いが、原単位のばらつきが比較的小さいこと
- ✓ 環境配慮契約の実施率が最も低い（実施率3.8%）ことから、環境配慮契約の実施に伴う改善効果が期待されること。ただし、病院の果たすべき機能・役割等を踏まえた評価が必要

#### ○ 試験研究施設及び大学・高専

- ✓ 試験研究施設は原単位のばらつきが大きく、試験研究内容や保有設備・施設等に応じた対策等が必要であり、一律の評価が困難であること
- ✓ 大学・高専の原単位は規模や学部構成等に依拠することから、一律の評価が困難であること
  - ベンチマーク指標の作成に向けて継続的なデータ収集・蓄積の実施
  - 例えば、総合大学型、理工系特化型、医療系特化型、教育系特化型、人文・社会科学系特化型、農水産系特化型などに大学を分類し、データを収集・蓄積

## ベンチマーク指標の算定に当たっての検討事項等について

### ■ データの蓄積・精緻化の重要性（継続的な対応が必要）

#### ○ 継続的なデータ収集・蓄積及び分析

- ✓ 令和7年度（令和6年度実績）以降も継続的に建築物の基本情報、エネルギー使用量等のデータの収集及び蓄積を進めるとともに、併せて入力ミスを少なくするための方法等の検討
- ✓ 蓄積したデータの分析等を通じてデータ及びベンチマーク指標の精緻化を図るための検討
- ✓ より実態に即し、適切なベンチマーク指標を算定・提供するため、建物用途や地域別・面積別等の適切な評価方法の検討
- ✓ データの収集・蓄積を図った上で、ベンチマーク指標の他の建物用途への拡張
- ✓ 外れ値の考え方及び適切な除外方法等について検討

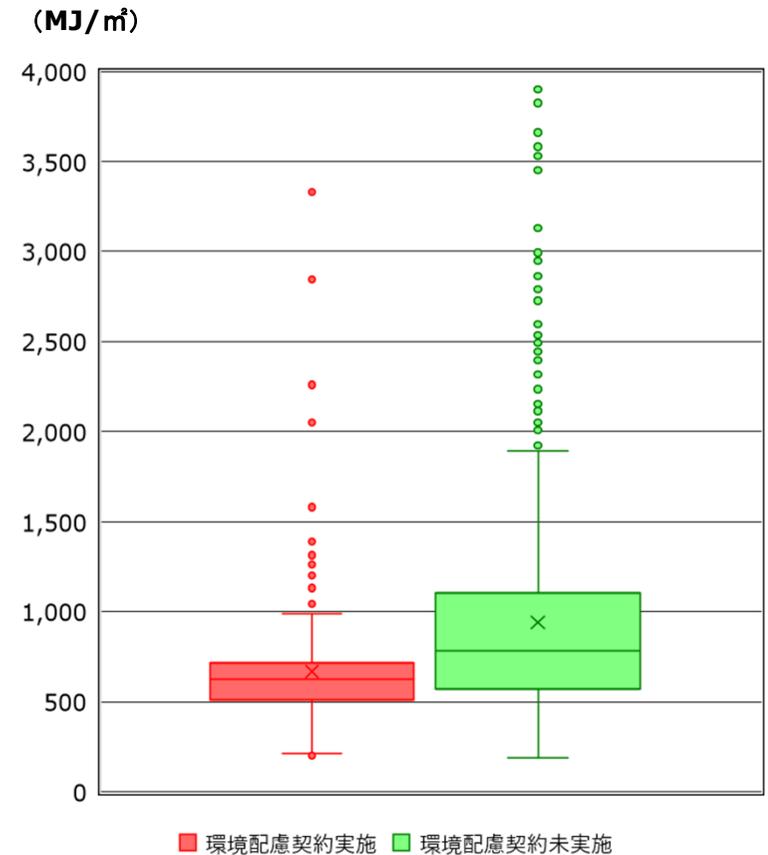
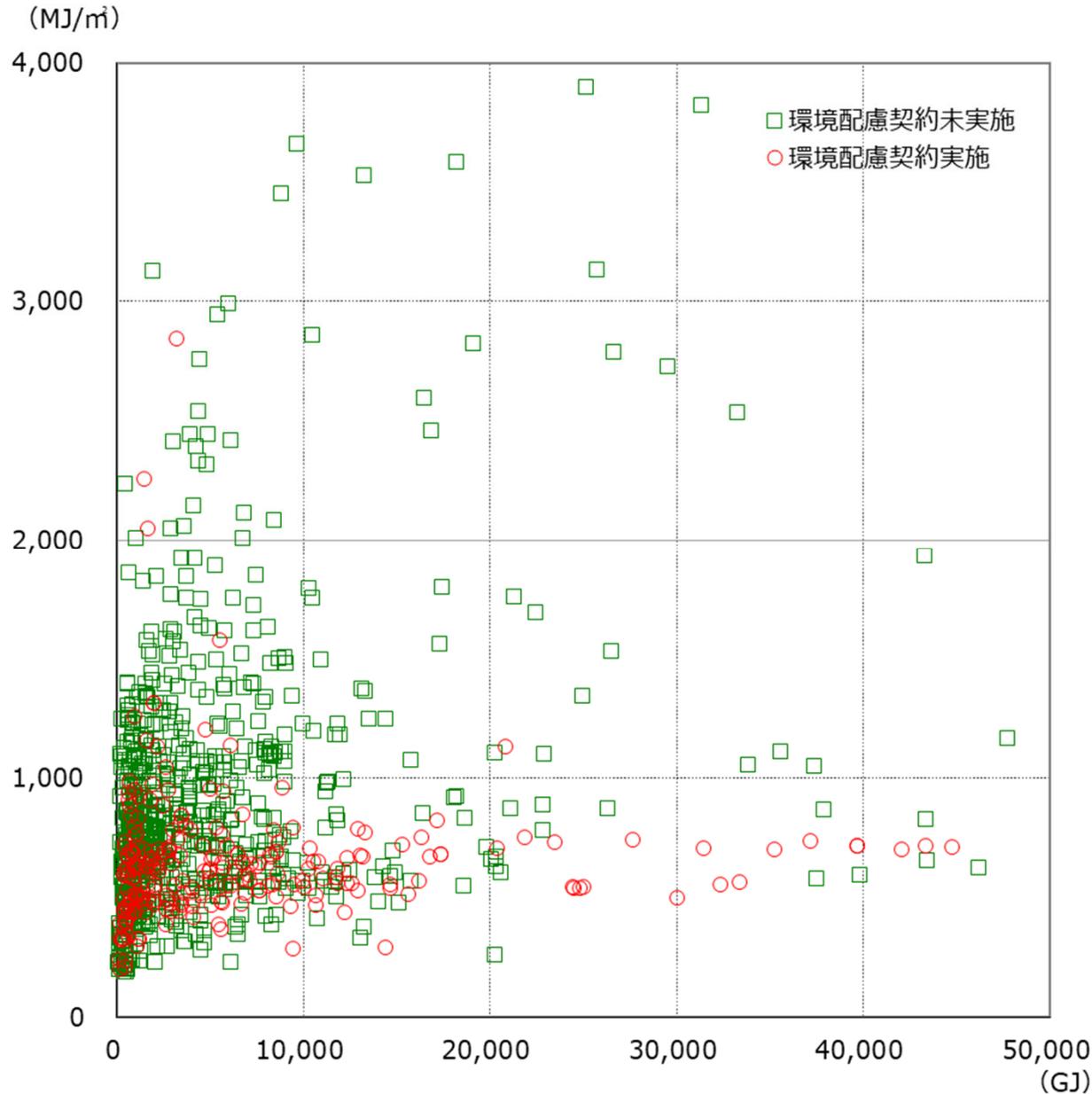
#### ○ ベンチマーク指標を活用した温室効果ガス排出削減の取組の促進

- ✓ ベンチマーク指標を活用した施設管理者・発注者等の省エネ・脱炭素対策等の取組を促す運用について検討
  - 例えば、レピュテーション効果の活用など各施設や組織がより高いレベルを目指すための適切な公表・表現方法の検討
  - 高い等級評価（A<sup>+</sup>・A評価）の優良事例等の把握、用途別・地域別等の横展開の促進に向けた契約締結実績調査票の見直し

#### ○ 再生可能エネルギーの導入への対応

- ✓ 再生可能エネルギーについて温室効果ガス排出量等に削減量として反映するための手法等に関する検討
  - 政府実行計画の目標達成に向けた取組など太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの更なる導入が進むことが想定されることから、早急な検討及び対応が必要

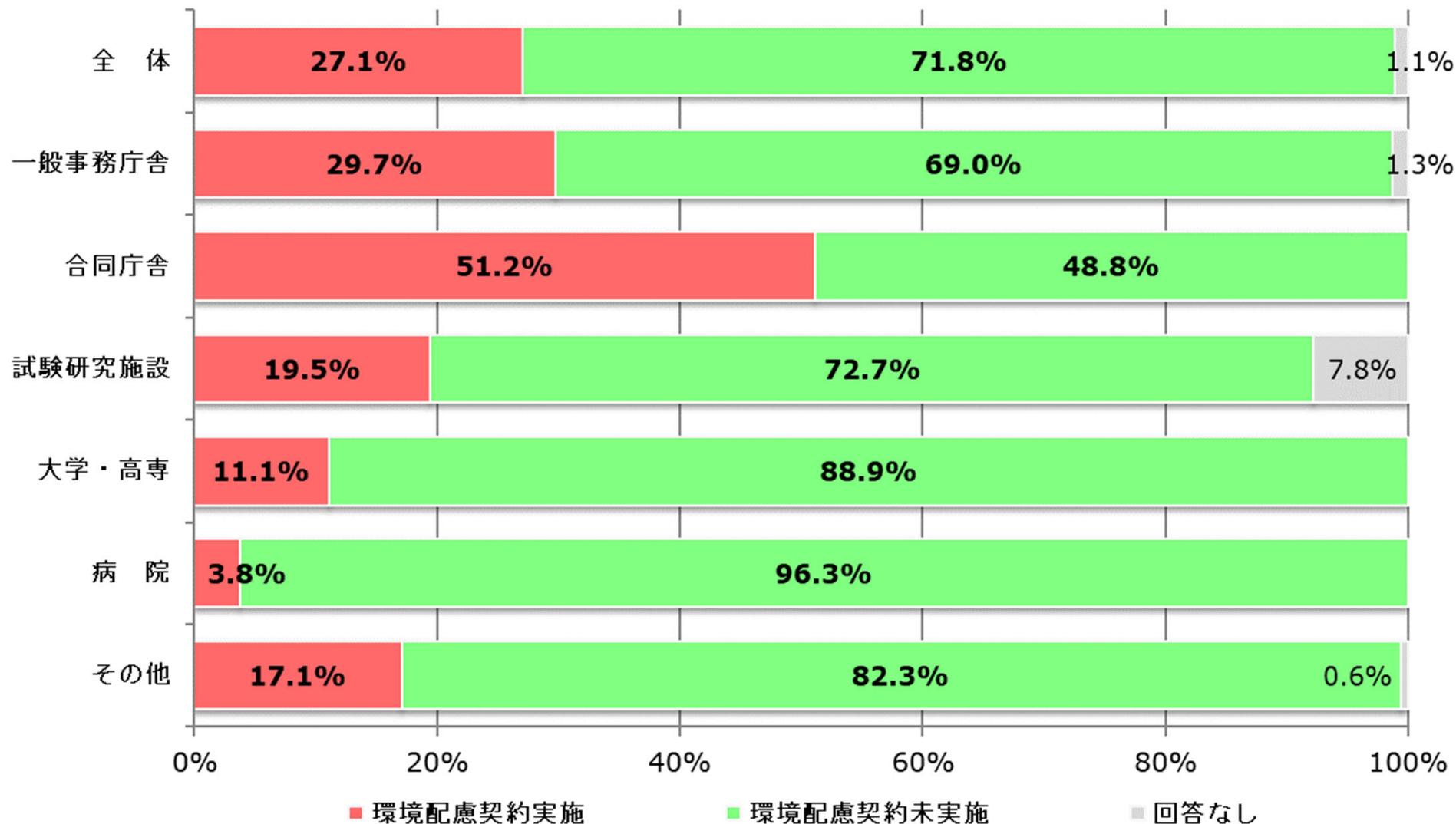
# 環境配慮契約実施状況及びエネルギー消費原単位等【令和6年度】



## 一般事務庁舎における環境配慮契約実施状況及びエネルギー消費量・消費原単位等

注：エネルギー消費量及び消費原単位は後述する「外れ値」処理を施して算定したもの

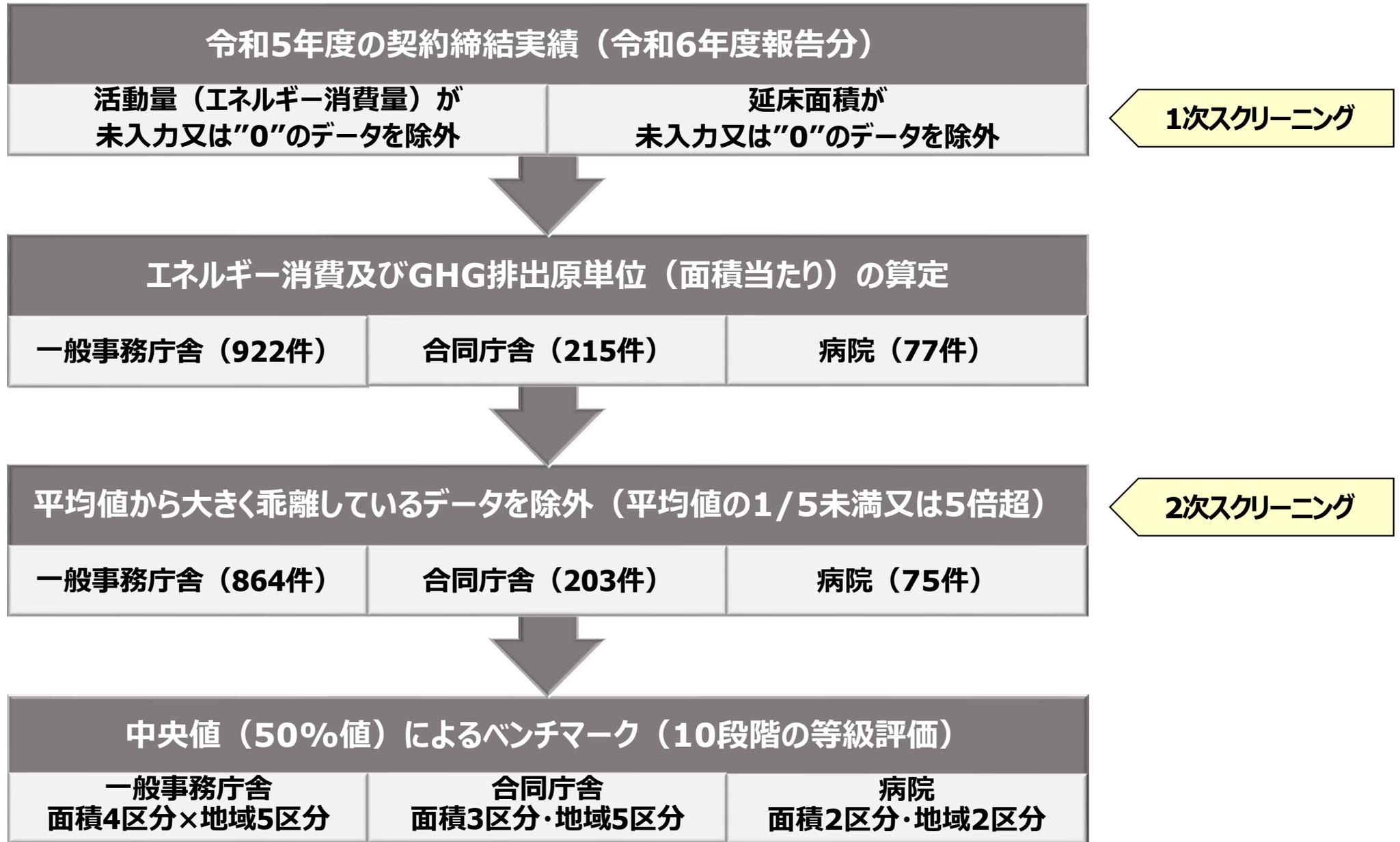
# 建物用途別の環境配慮契約の実施状況【令和6年度】



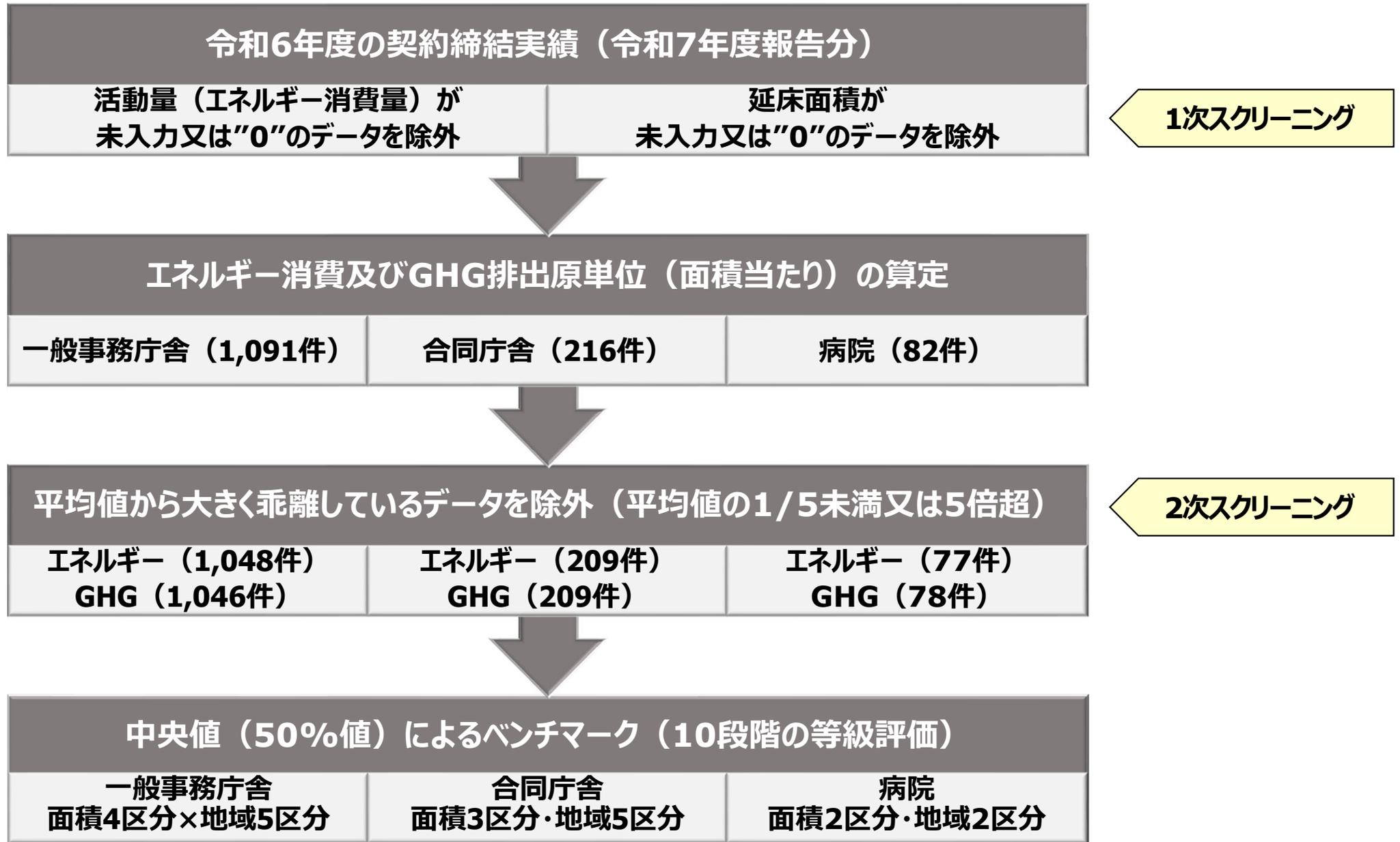
## 建物用途別の環境配慮契約の実施状況（令和6年度）

注：全体の環境配慮契約の実施/未実施割合（令和6年度環境配慮契約締結実績調査結果）は建物用途不明を含むため上記グラフの用途別の実施状況の合計とは一致しない。

# 令和5年度実績ベンチマーク指標の作成の流れ（概要）



# 令和6年度実績ベンチマーク指標の作成の流れ（概要）



# 令和5及び6年度実績によるベンチマーク指標の更新（概要）

令和5年度及び6年度におけるエネルギー消費及びGHG排出原単位（面積当たり）の算定  
（2年度分のデータ）

一般事務庁舎（2,013件）

合同庁舎（431件）

病院（159件）

令和5年度及び6年度の各外れ値（平均値の1/5未満又は5倍超）を除外したデータ

エネルギー消費量（1,912件）  
GHG排出量（1,910件）

エネルギー消費量（412件）  
GHG排出量（412件）

エネルギー消費量（152件）  
GHG排出量（153件）

令和5年度及び6年度実績から算定した中央値（50%値）によりベンチマークを更新  
（10段階の等級評価）

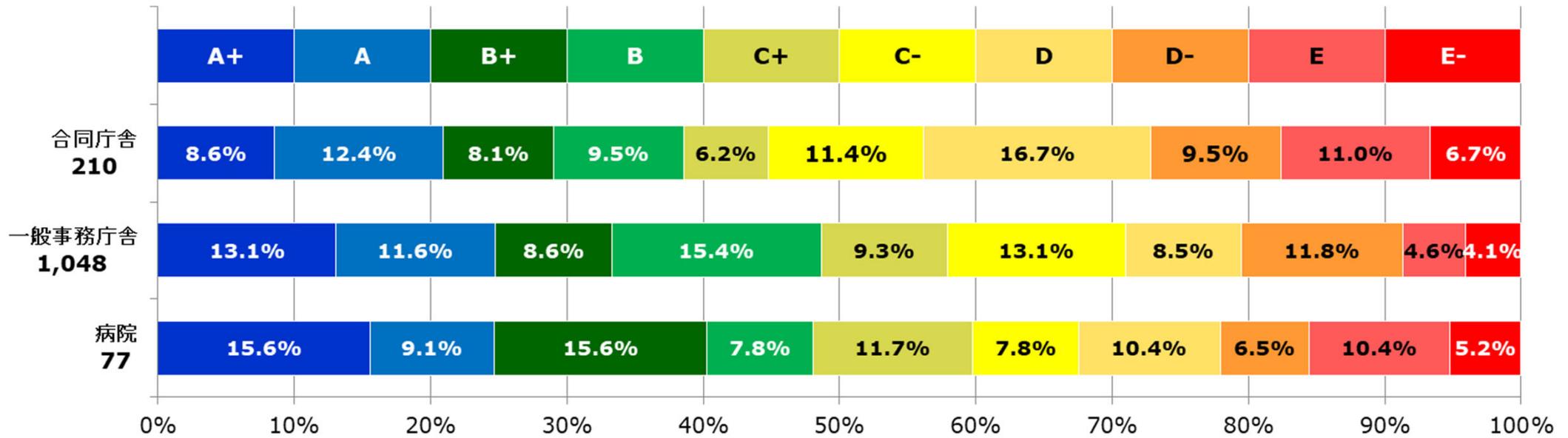
一般事務庁舎  
面積4区分×地域5区分※

合同庁舎  
面積3区分・地域5区分※

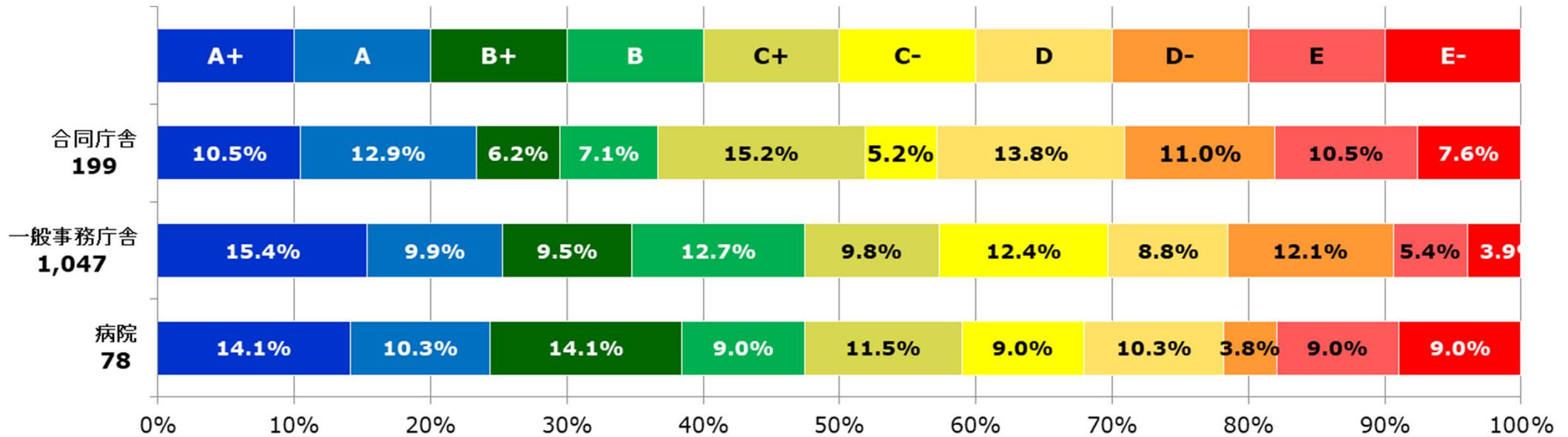
病院  
面積2区分・地域2区分※

※ ベンチマーク指標の面積区分及び地域区分は令和5年度における区分を当面踏襲

# ベンチマーク指標の適用例①【令和6年度】



建物用途別エネルギー消費原単位のベンチマーク指標（令和6年度）



建物用途別温室効果ガス排出原単位のベンチマーク指標（令和6年度）

注：エネルギー消費及び温室効果ガス排出原単位は令和5年度に作成したベンチマーク指標を令和6年度の対象施設に当てはめて「外れ値」処理を施して算定したもの。各等級で概ね10%となるようにA+～E-の10段階に等級区分している。

# ベンチマーク指標の適用例②【令和6年度】



環境配慮契約実施状況別のエネルギー消費原単位のベンチマーク指標（令和6年度）



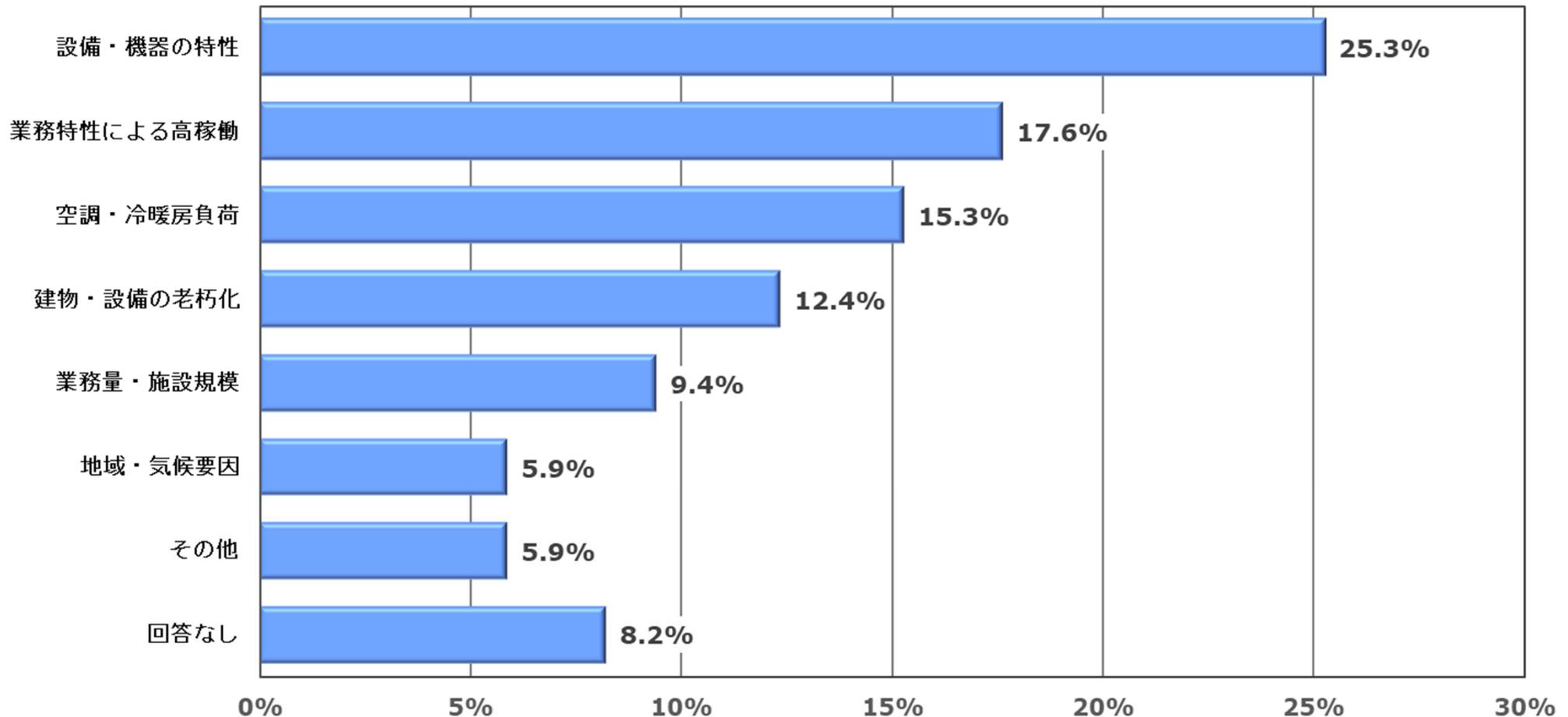
環境配慮契約実施状況別の温室効果ガス排出原単位のベンチマーク指標（令和6年度）

注：エネルギー消費及び温室効果ガス排出原単位は令和5年度に作成したベンチマーク指標を令和6年度の対象施設に当てはめて算定したもの（運用を伴わない等の業務、制約がある場合等は除外）。各等級で概ね10%となるようにA+～E-の10段階に等級区分している。なお「外れ値」処理を行っていないため、特にA+ランクが多くなっている。

# 【参考】ベンチマーク指標が悪い施設（E又はE-）の理由

## ベンチマーク指標が悪い施設（E又はE-）の主な理由

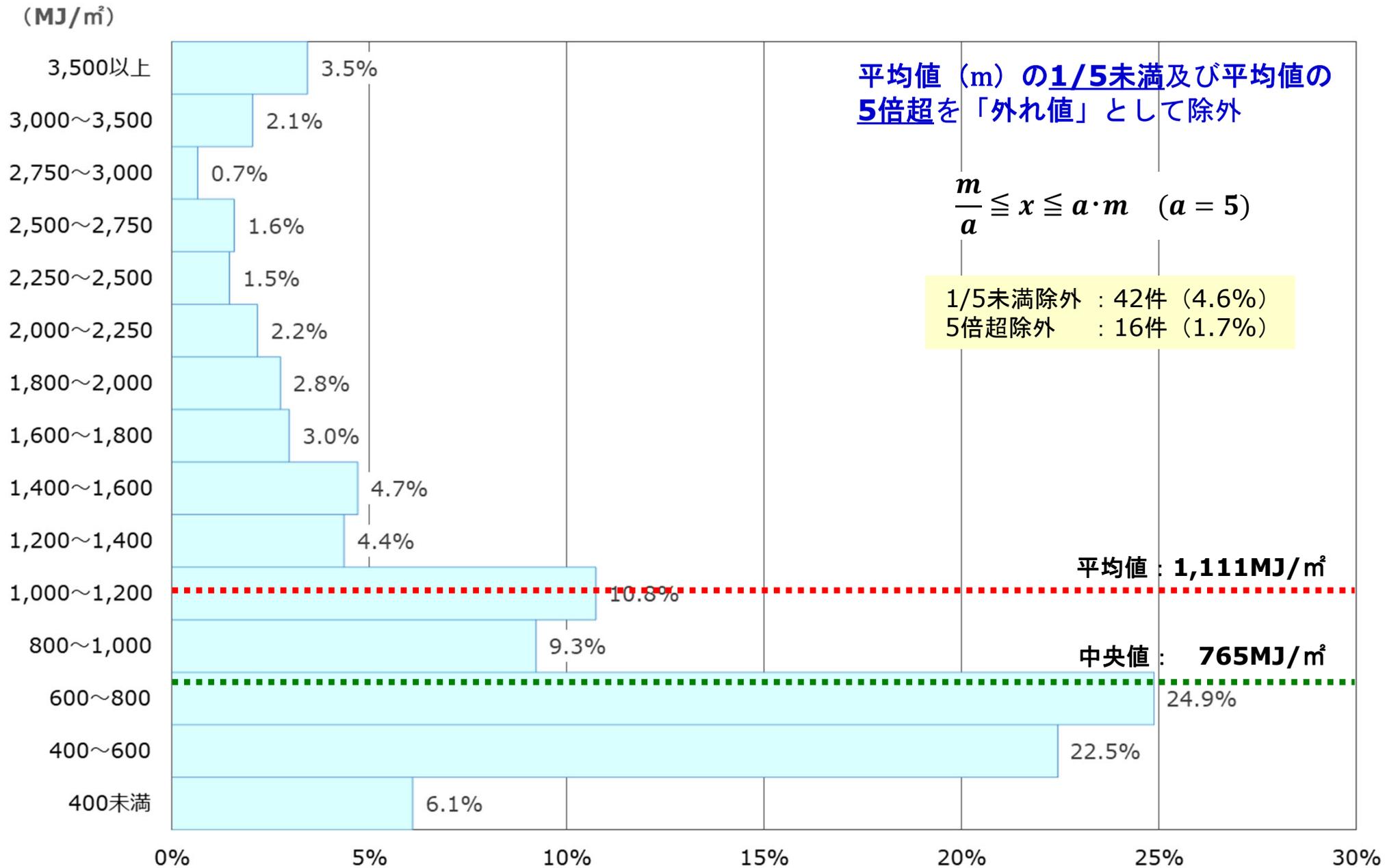
- 特殊業務用機器やサーバー・情報システム設置などの「設備・機器の特性」が**25.3%**
- 業務の性質上24時間365日稼働が必要など「業務特性による高稼働」が**17.6%**
- 以下、「空調・冷暖房負荷」が**15.3%**、「業務量・施設規模」が**9.4%**、「地域・気候要因」の順



注：ベンチマーク指標のうちエネルギー消費又はGHG排出のいずれかの原単位がE又はE-であった**170件**が対象。  
複数の理由がある場合は主な理由を集計

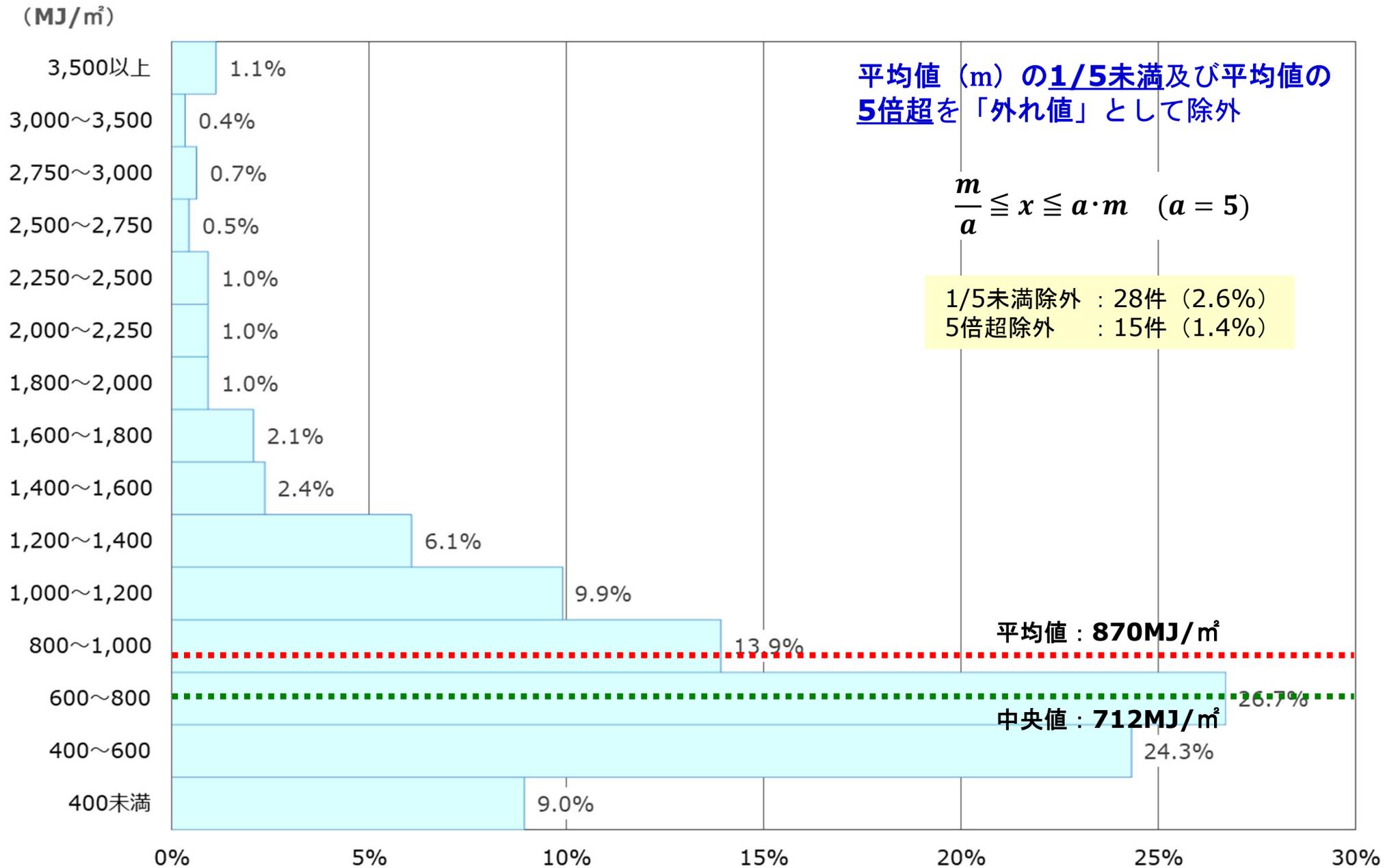
# 一般事務庁舎に係るベンチマーク指標

# 令和5年度エネルギー消費原単位の分布【一般事務庁舎】



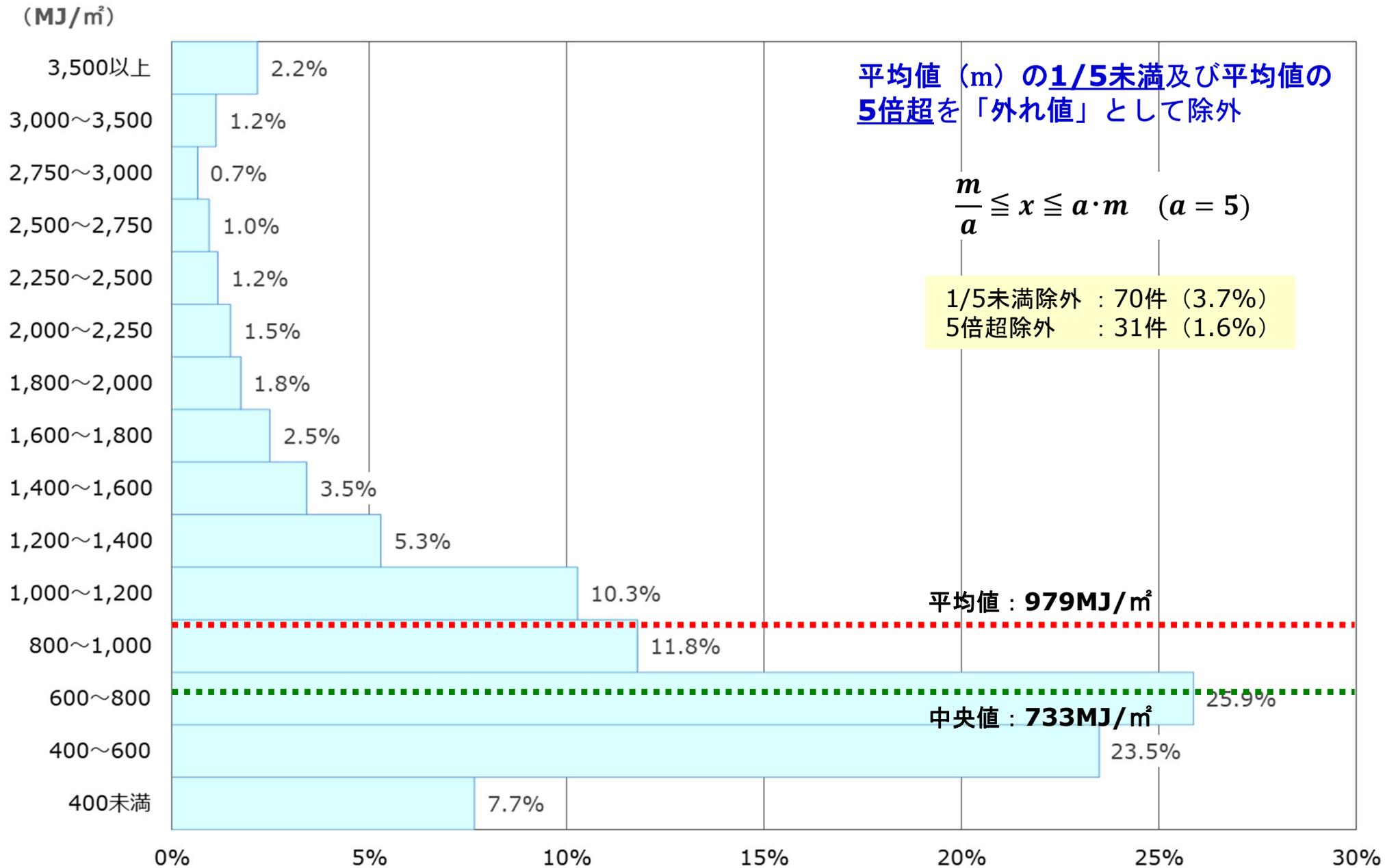
一般事務庁舎におけるエネルギー消費原単位の分布 (令和5年度)

# 令和6年度エネルギー消費原単位の分布【一般事務庁舎】



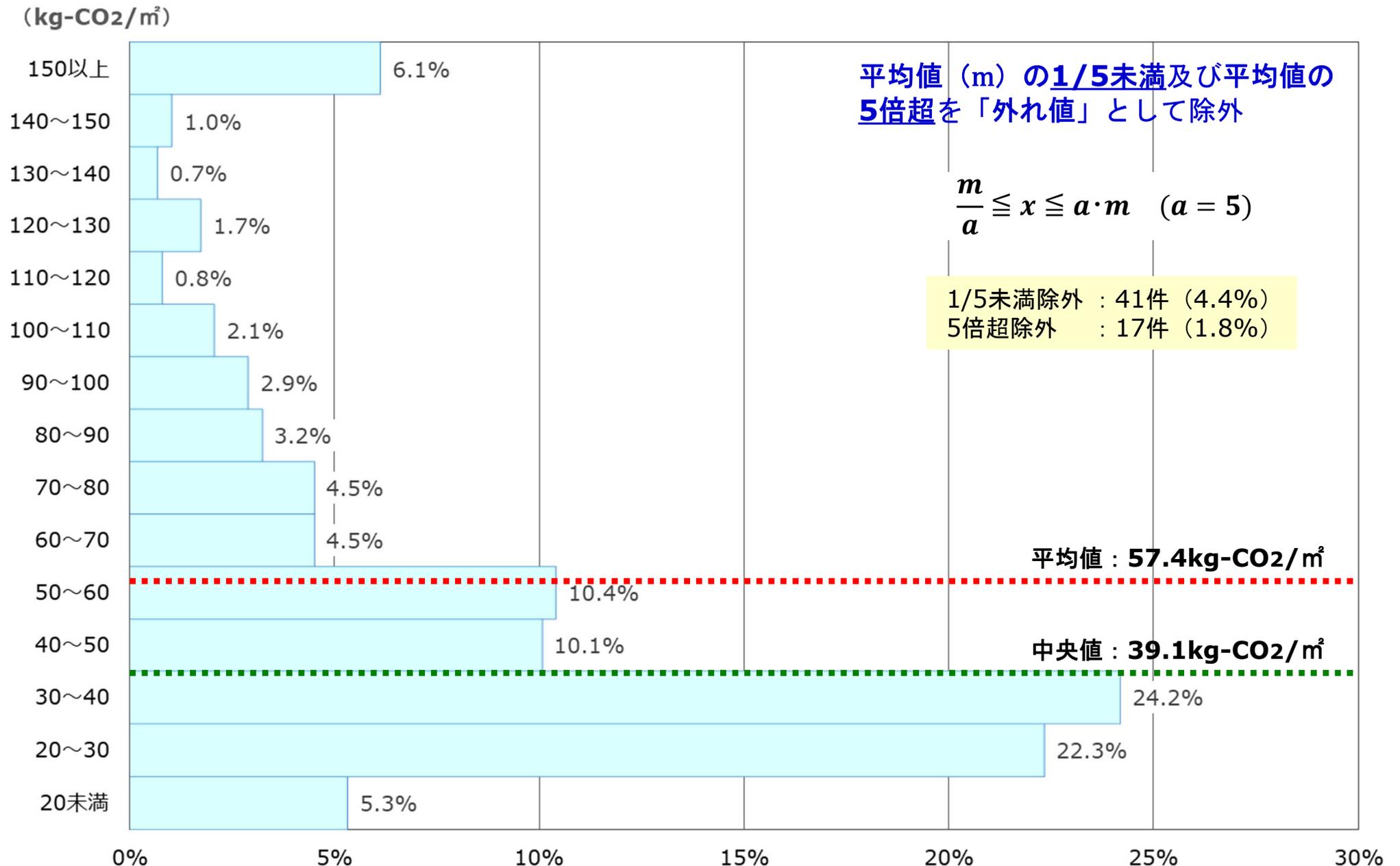
一般事務庁舎におけるエネルギー消費原単位の分布 (令和6年度)

# 令和5及び6年度エネルギー消費原単位の分布【一般事務庁舎】



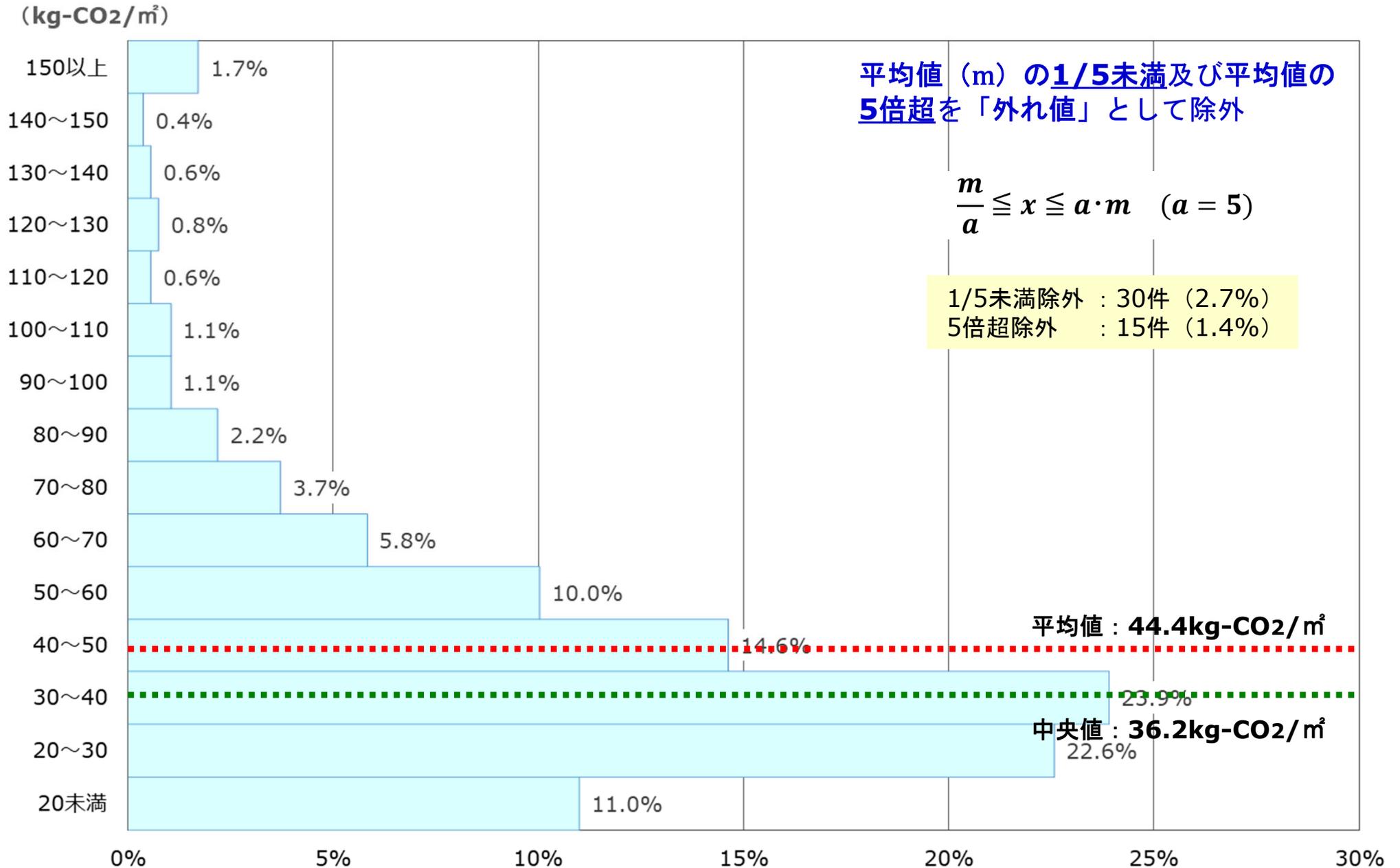
一般事務庁舎におけるエネルギー消費原単位の分布 (令和5及び6年度)

# 令和5年度温室効果ガス排出原単位の分布【一般事務庁舎】



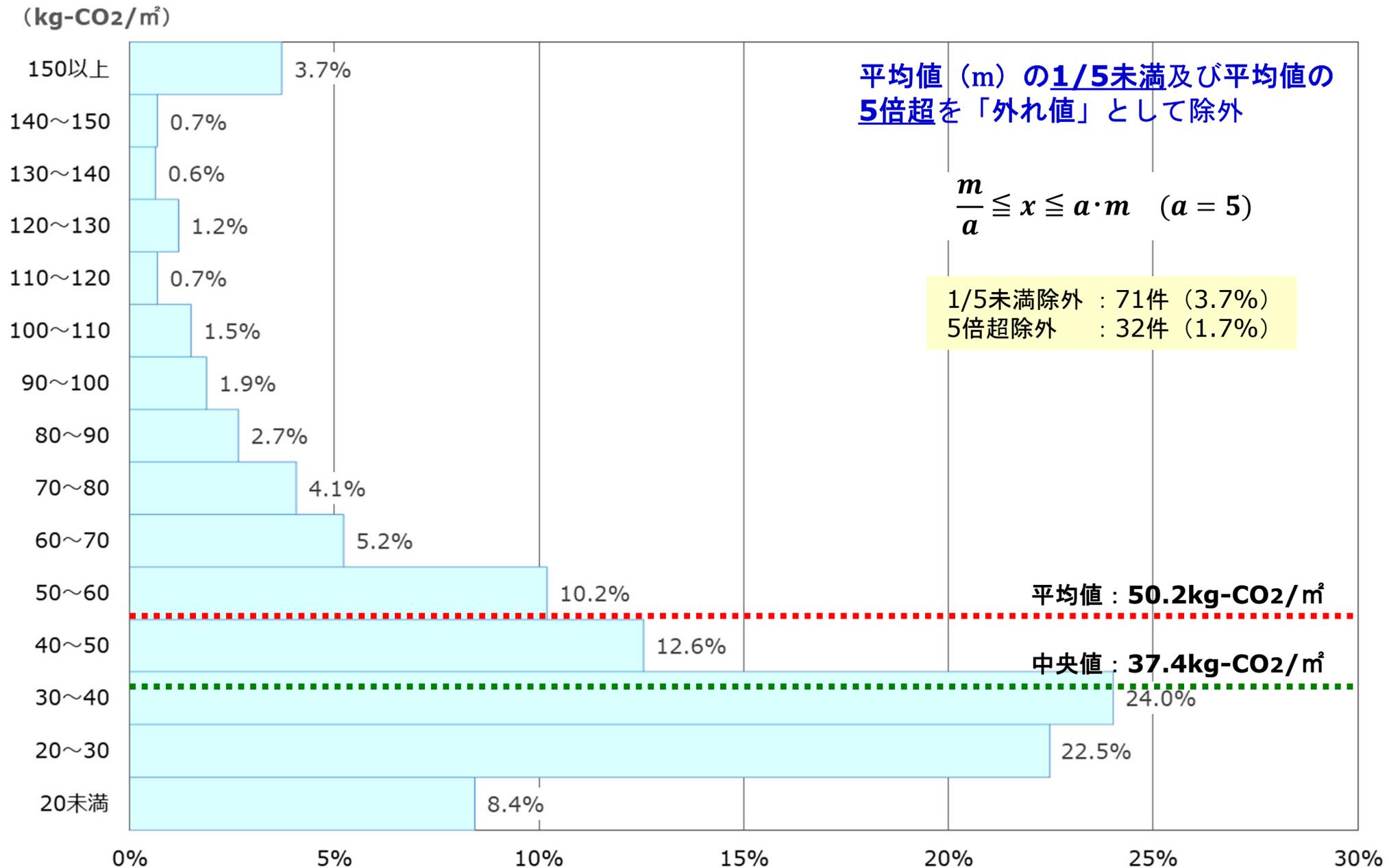
一般事務庁舎におけるGHG排出原単位の分布 (令和5年度)

# 令和6年度温室効果ガス排出原単位の分布【一般事務庁舎】



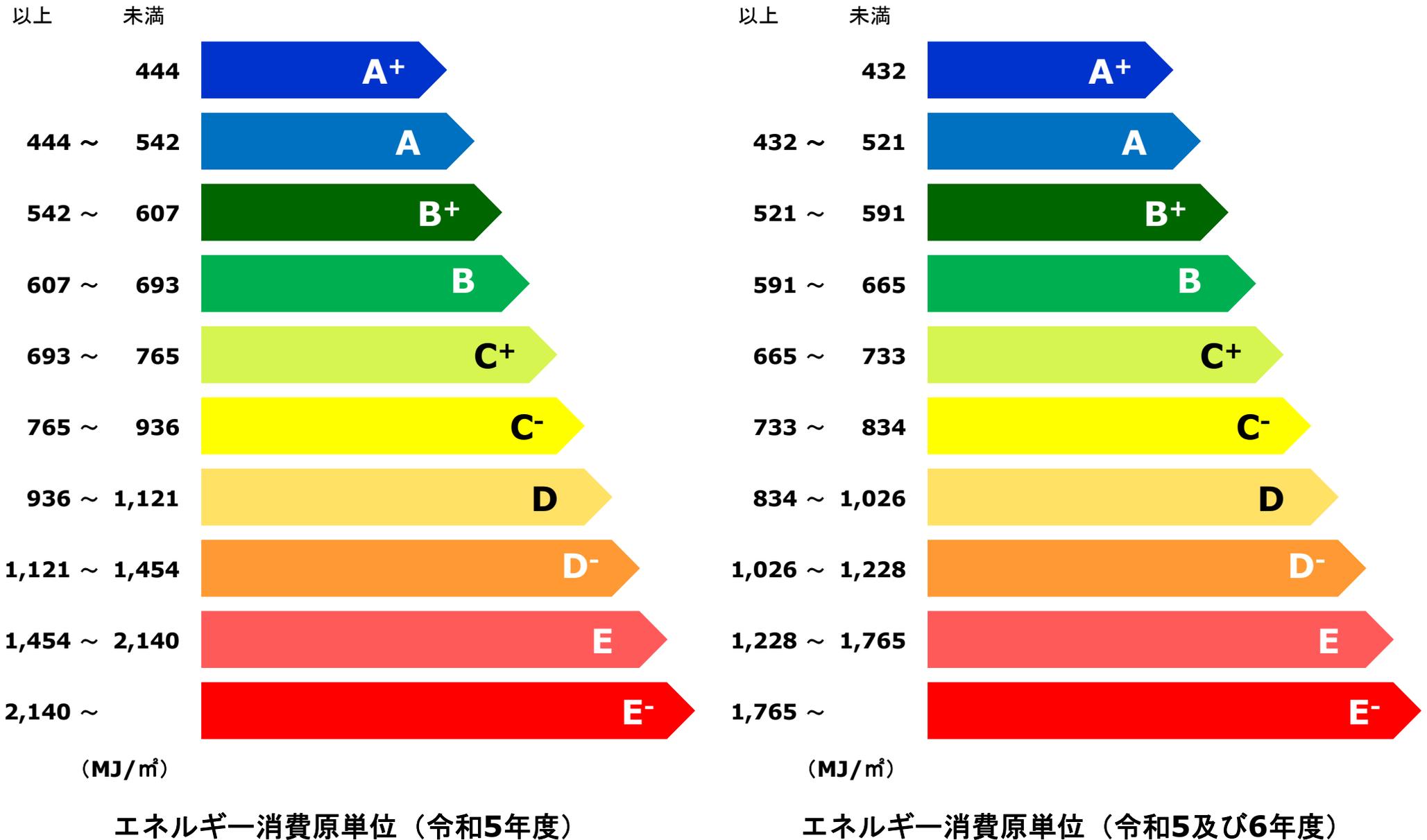
一般事務庁舎におけるGHG排出原単位の分布 (令和6年度)

# 令和5及び6年度温室効果ガス排出原単位の分布【一般事務庁舎】



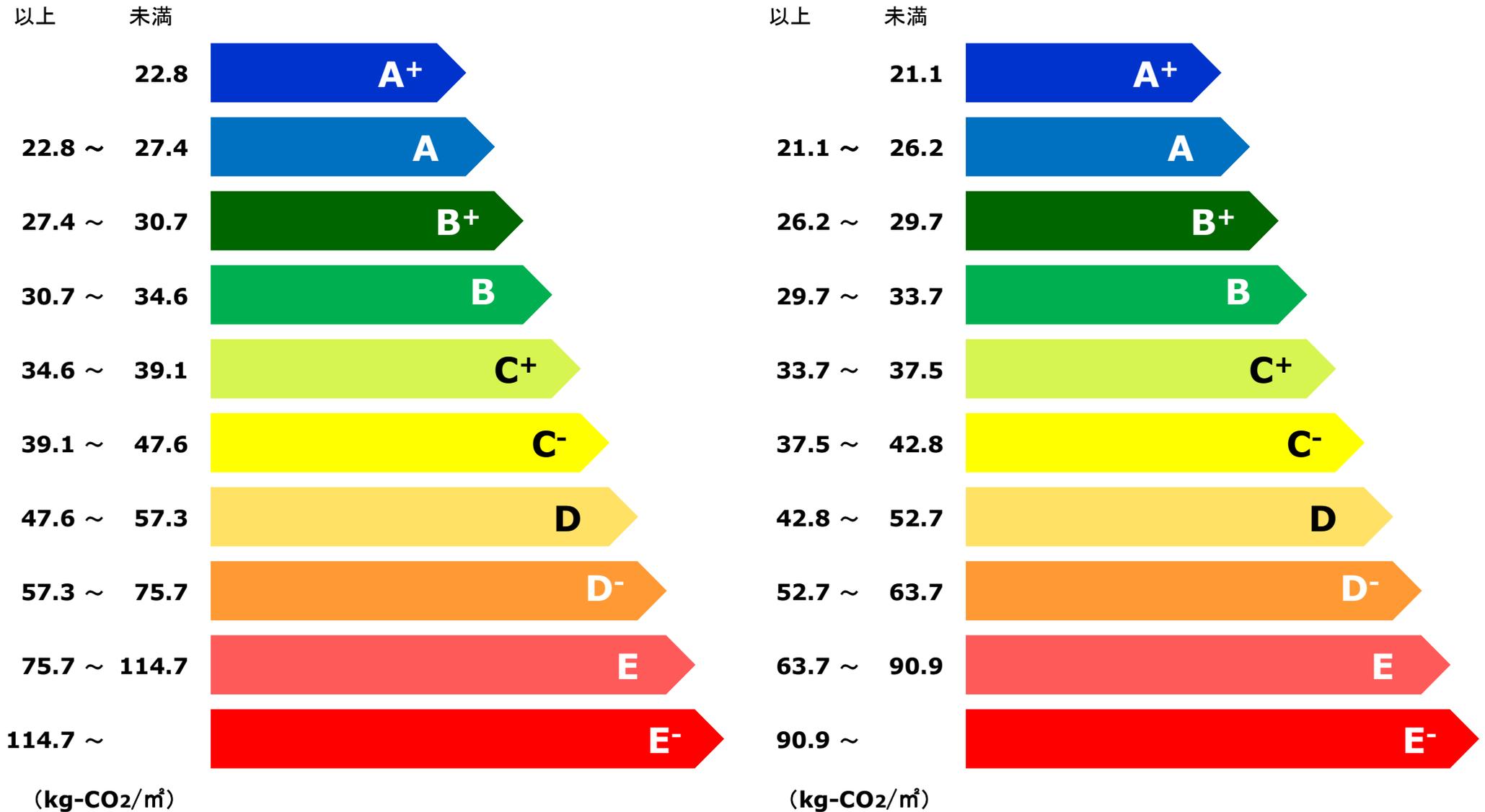
一般事務庁舎におけるGHG排出原単位の分布（令和5及び6年度）

# エネルギー消費原単位のベンチマーク指標【一般事務庁舎】



注：令和5年度は対象862件、令和5年度及び6年度は対象1,912件を各等級が概ね**10%**（86件程度、191件程度）となるように**10段階**に等級区分したもの（A+~E-）

# 温室効果ガス排出原単位のベンチマーク指標【一般事務庁舎】



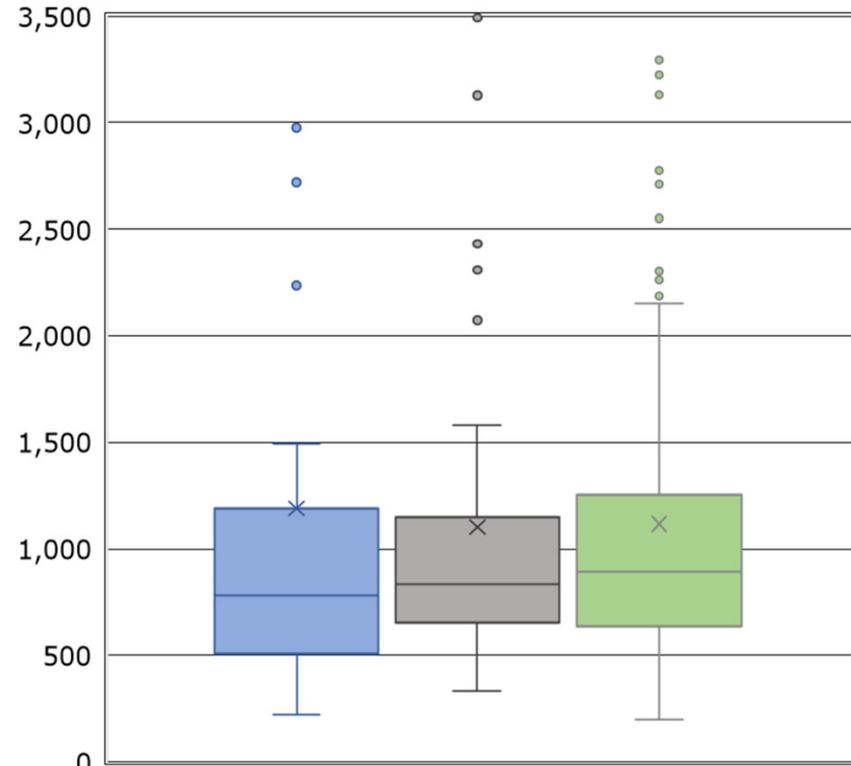
温室効果ガス排出原単位（令和5年度）

温室効果ガス排出原単位（令和5及び6年度）

注：令和5年度は対象862件、令和5年度及び6年度は対象1,910件を各等級が概ね**10%**（86件程度、191件程度）となるように**10段階**に等級区分したもの（**A+~E-**）

# エネルギー消費原単位：延床面積×地域【一般事務庁舎】

(MJ/m<sup>2</sup>)

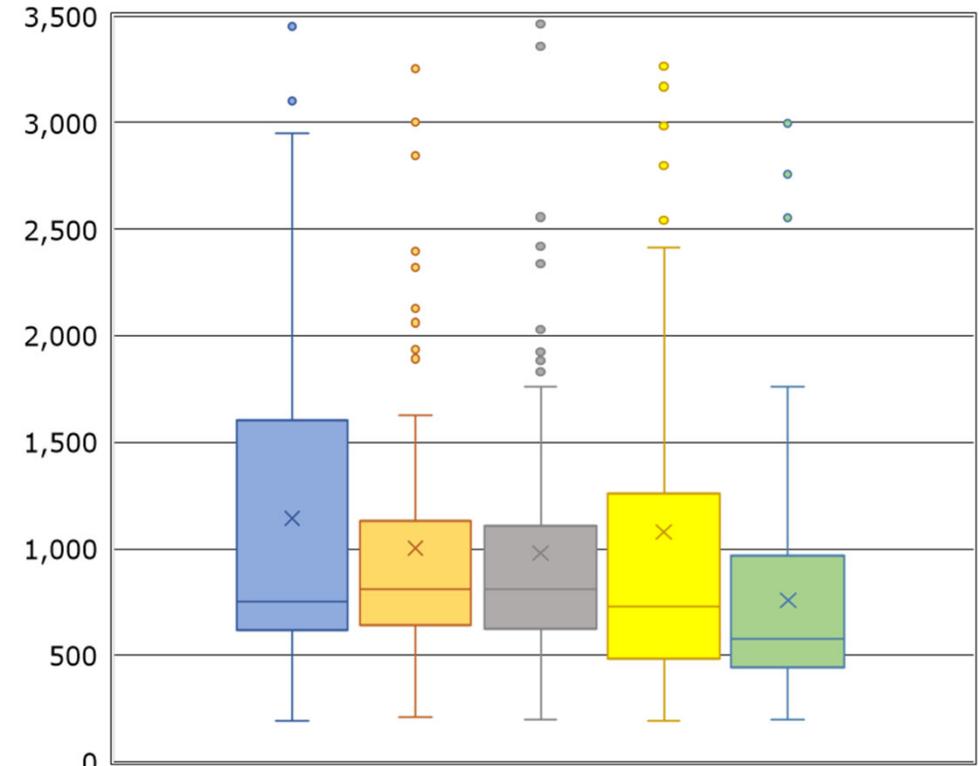


■ 北・東日本 ■ 中部・近畿 ■ 西・南日本

延床面積（1千m<sup>2</sup>未満）

基本統計量	北・東日本	中部・近畿	西・南日本	全国
平均値	1,190	1,103	1,117	1,137
中央値	779	831	890	846
第1四分位数	506	654	637	612
第3四分位数	1,191	1,150	1,252	1,224
IQR	685	495	615	612
上内境界点	2,218	1,893	2,174	2,142
母数	80	58	112	250
中央値補正	0.922	0.983	1.053	1.000

(MJ/m<sup>2</sup>)



■ 北海道・東北 ■ 関東・北陸 ■ 中部・近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄

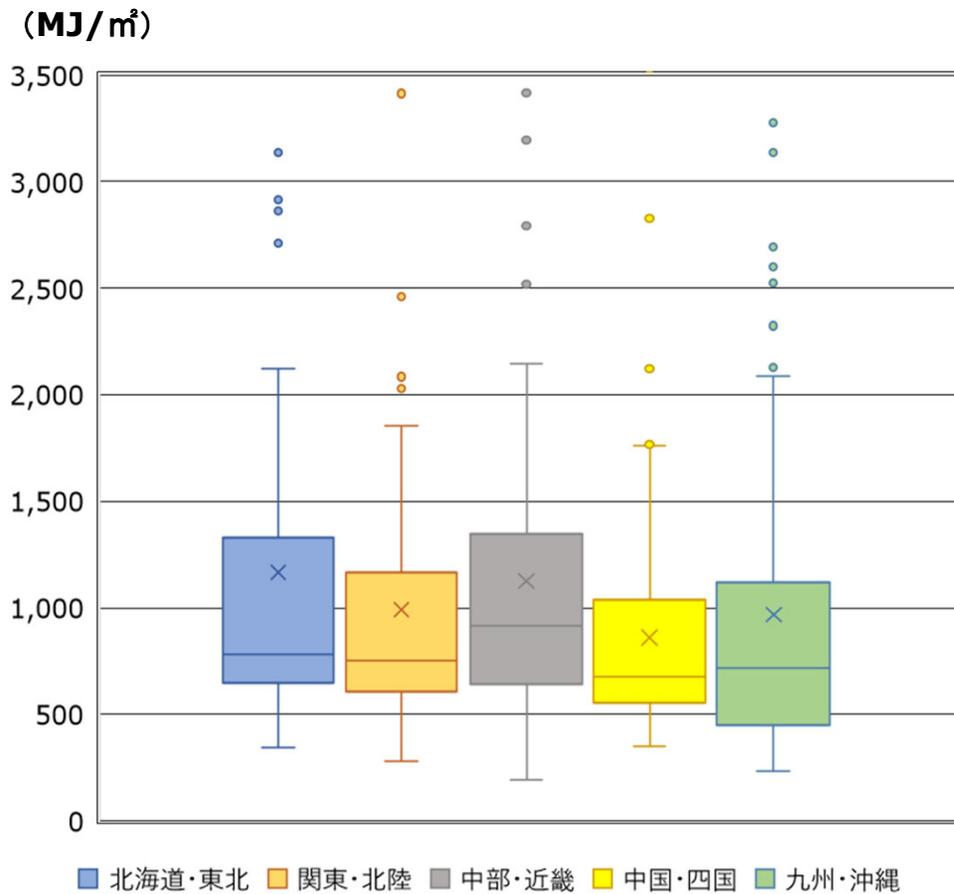
延床面積（1千m<sup>2</sup>～3千m<sup>2</sup>）

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	1,144	1,004	980	1,077	757	1,002
中央値	754	813	809	731	579	769
第1四分位数	617	644	626	484	443	531
第3四分位数	1,601	1,134	1,107	1,260	971	1,161
IQR	984	490	481	776	528	630
上内境界点	3,076	1,868	1,828	2,424	1,762	2,106
母数	141	122	144	98	100	605
中央値補正	0.981	1.057	1.053	0.950	0.754	1.000

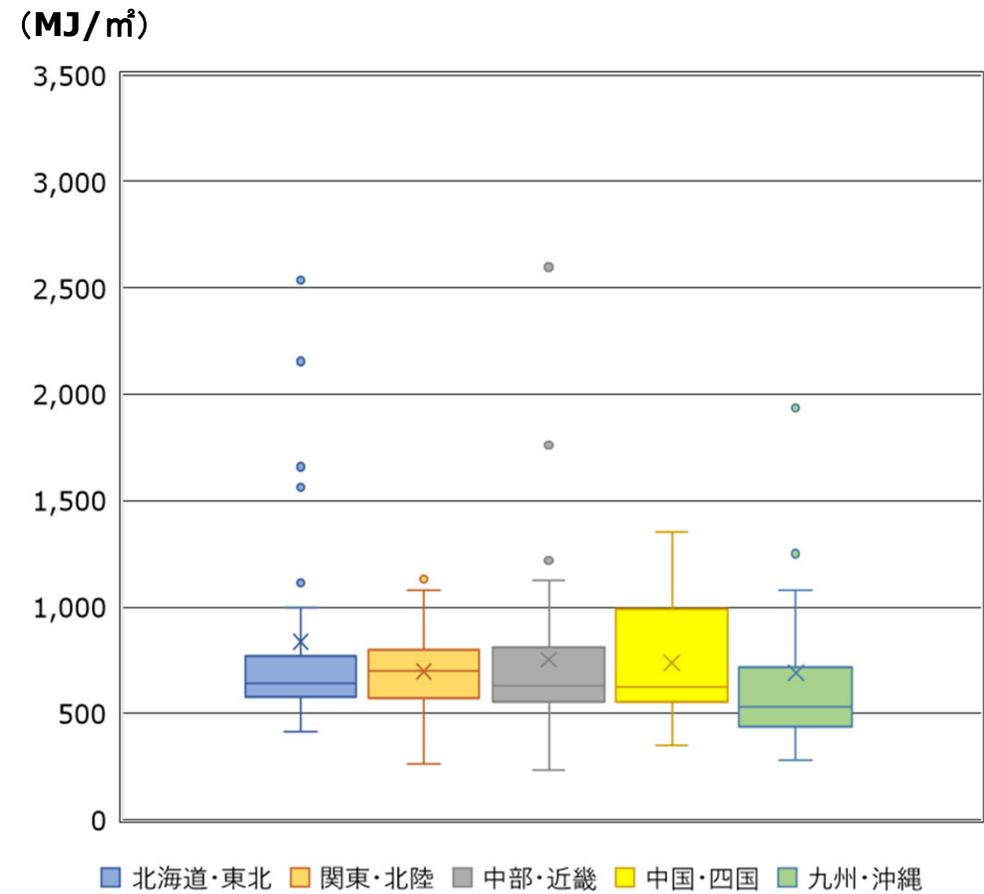
注1：以下の原単位データは令和5年度及び6年度のデータを合わせたもの

注2：「中央値補正」は全国の中央値（50%値）を1とした場合の比率であり、中央値で補正する場合の係数。以下同じ

# エネルギー消費原単位：延床面積×地域【一般事務庁舎】



延床面積（3千㎡～1万㎡）



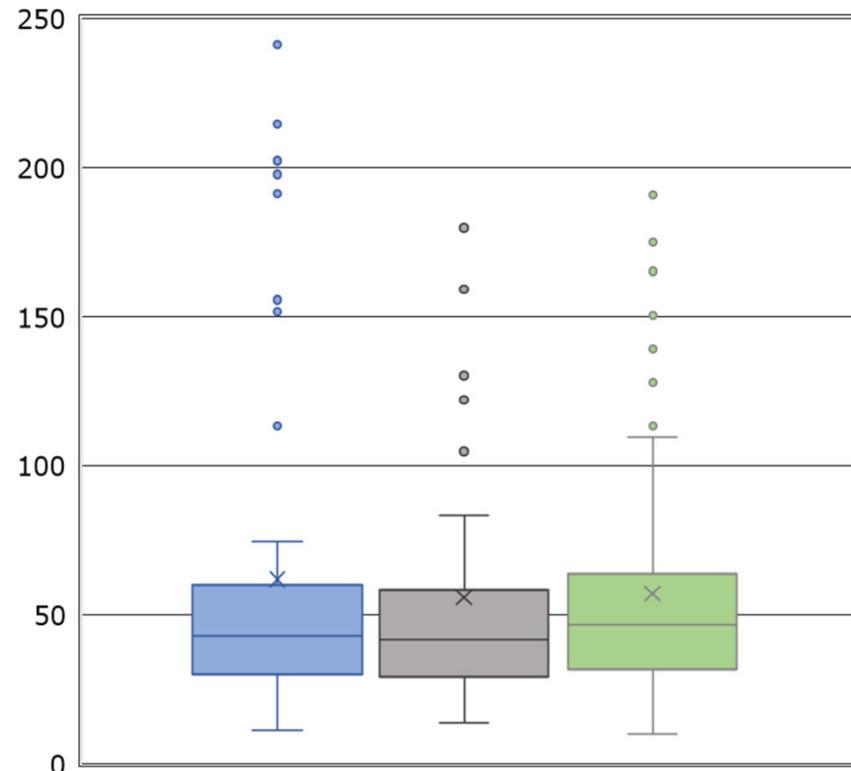
延床面積（1万㎡以上）

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	1,166	990	1,127	859	970	1,029
中央値	783	754	917	679	715	770
第1四分位数	646	606	643	553	452	565
第3四分位数	1,329	1,168	1,345	1,038	1,117	1,173
IQR	683	561	703	485	665	607
上内境界点	2,354	2,010	2,400	1,765	2,115	2,083
母数	105	129	139	89	132	594
中央値補正	1.016	0.978	1.191	0.881	0.928	1.000

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	842	845	768	730	754	800
中央値	674	709	610	628	533	648
第1四分位数	587	580	550	548	455	555
第3四分位数	774	871	751	986	726	813
IQR	187	291	201	438	271	258
上内境界点	1,055	1,308	1,053	1,642	1,133	1,201
母数	63	171	114	55	60	463
中央値補正	1.041	1.094	0.942	0.969	0.822	1.000

# 温室効果ガス排出原単位：延床面積×地域【一般事務庁舎】

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)

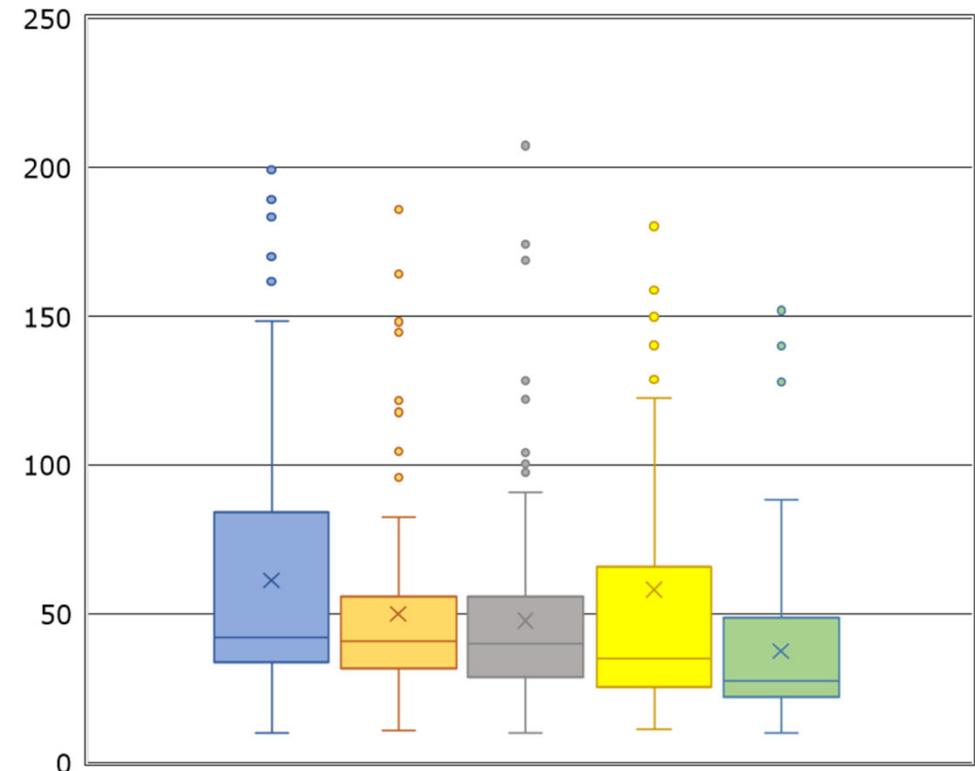


■ 北・東日本 ■ 中部・近畿 ■ 西・南日本

延床面積（1千㎡未満）

基本統計量	北・東日本	中部・近畿	西・南日本	全国
平均値	62.0	55.8	57.0	58.3
中央値	43.0	41.7	46.9	43.7
第1四分位数	30.1	29.4	31.8	30.7
第3四分位数	60.1	58.4	63.8	62.2
IQR	30.0	29.1	32.0	31.5
上内境界点	105.2	102.0	111.8	109.5
母数	80	58	111	249
中央値補正	0.986	0.954	1.074	1.000

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)



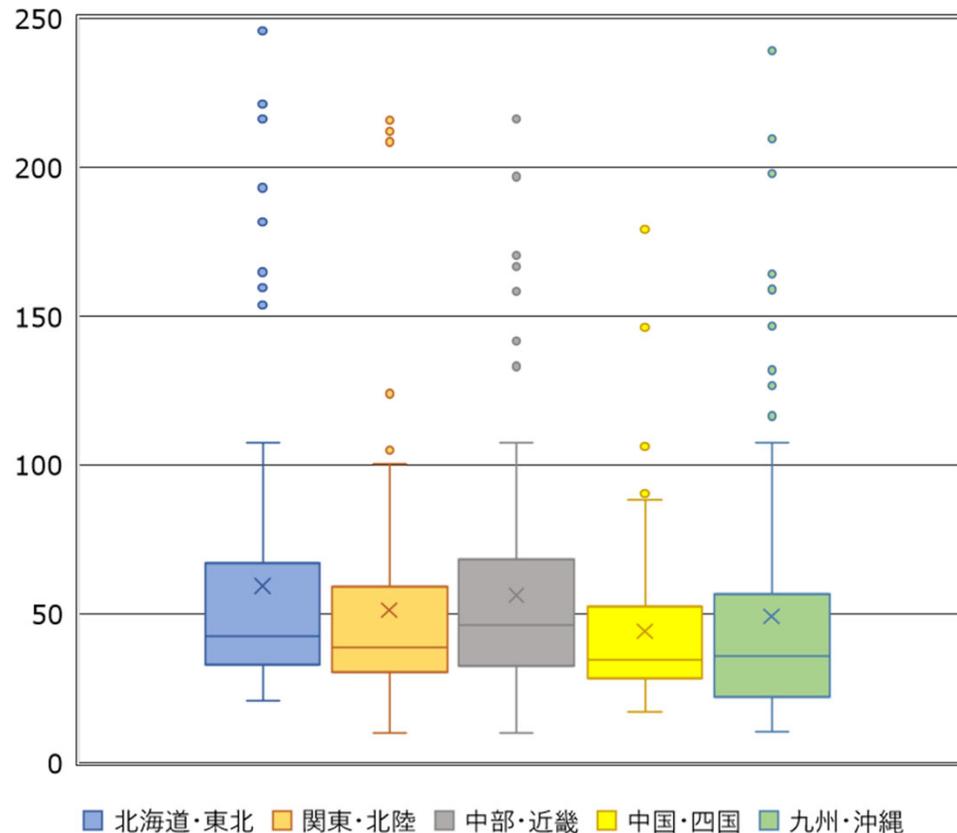
■ 北海道・東北 ■ 関東・北陸 ■ 中部・近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄

延床面積（1千㎡～3千㎡）

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	61.2	50.1	47.8	58.2	37.4	51.4
中央値	42.3	41.0	39.9	35.2	27.7	39.1
第1四分位数	33.9	31.8	28.8	25.4	22.0	26.3
第3四分位数	84.0	55.9	55.9	65.6	48.6	59.2
IQR	50.1	24.1	27.1	40.3	26.7	32.8
上内境界点	159.1	92.0	96.5	126.0	88.7	108.4
母数	142	122	144	99	100	607
中央値補正	1.082	1.050	1.022	0.901	0.709	1.000

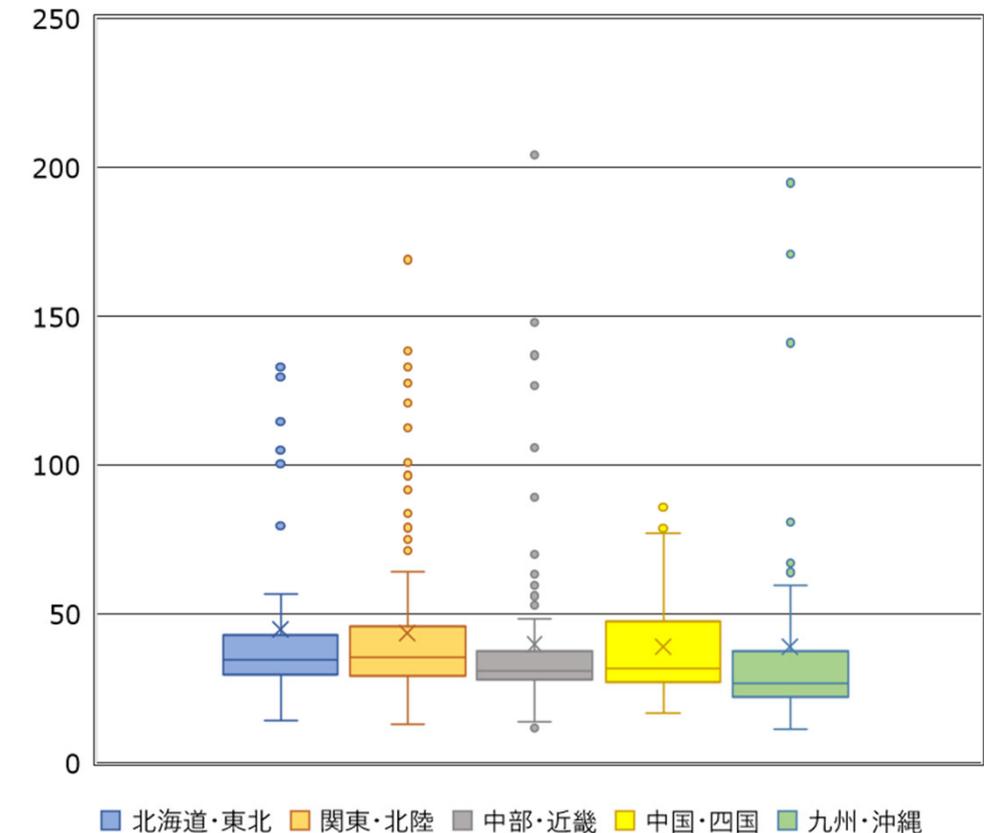
# 温室効果ガス排出原単位：延床面積×地域【一般事務庁舎】

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)



延床面積（3千㎡～1万㎡）

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)



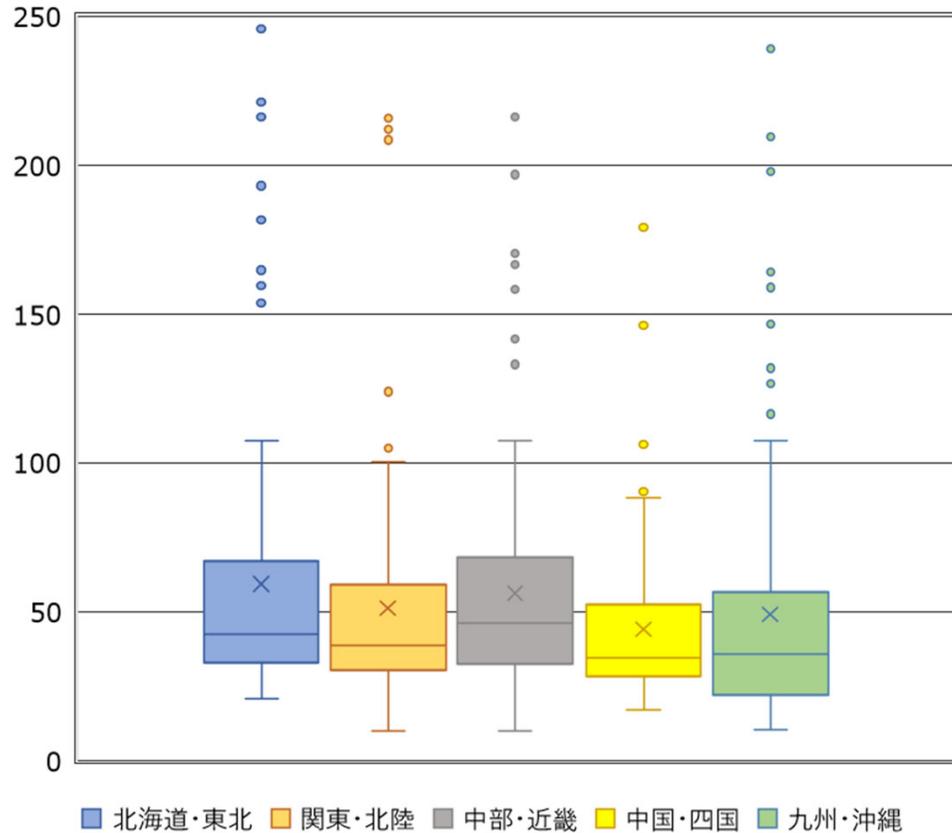
延床面積（1万㎡以上）

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	59.4	51.4	56.3	44.1	49.1	52.3
中央値	42.7	38.8	46.2	34.4	35.8	40.2
第1四分位数	33.0	30.4	32.5	28.2	22.1	28.4
第3四分位数	67.2	59.2	68.2	52.6	56.8	59.3
IQR	34.2	28.8	35.8	24.4	34.7	30.9
上内境界点	118.4	102.4	121.9	89.2	108.8	105.6
母数	104	129	138	89	132	592
中央値補正	1.062	0.966	1.150	0.856	0.891	1.000

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	44.8	43.6	39.8	39.0	39.0	41.7
中央値	34.6	35.3	31.0	31.7	26.8	33.0
第1四分位数	29.5	29.4	28.0	26.9	22.1	27.8
第3四分位数	43.0	45.8	37.7	47.4	37.4	42.4
IQR	13.4	16.4	9.7	20.5	15.3	14.6
上内境界点	63.1	70.4	52.2	78.1	60.4	64.2
母数	62	170	114	55	60	461
中央値補正	1.049	1.072	0.941	0.962	0.815	1.000

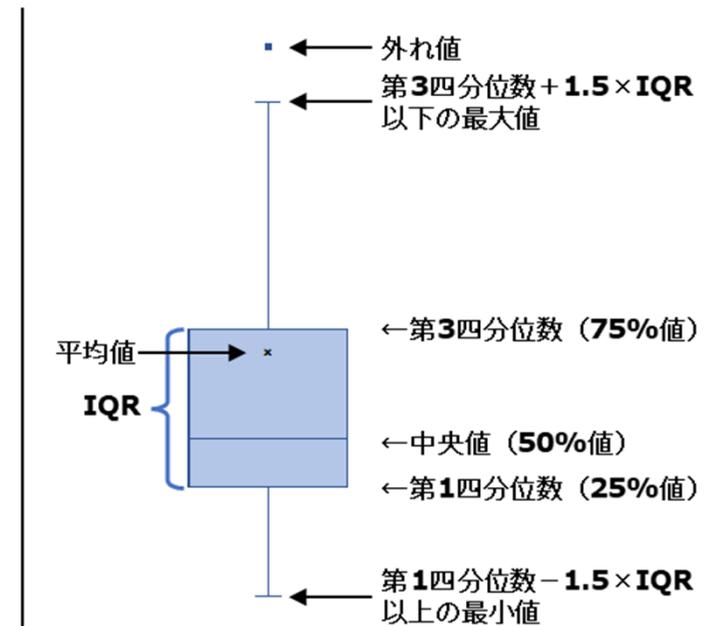
# 【参考】箱ひげ図（Box-and-Whisker Plot）の読取方法

(kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>)



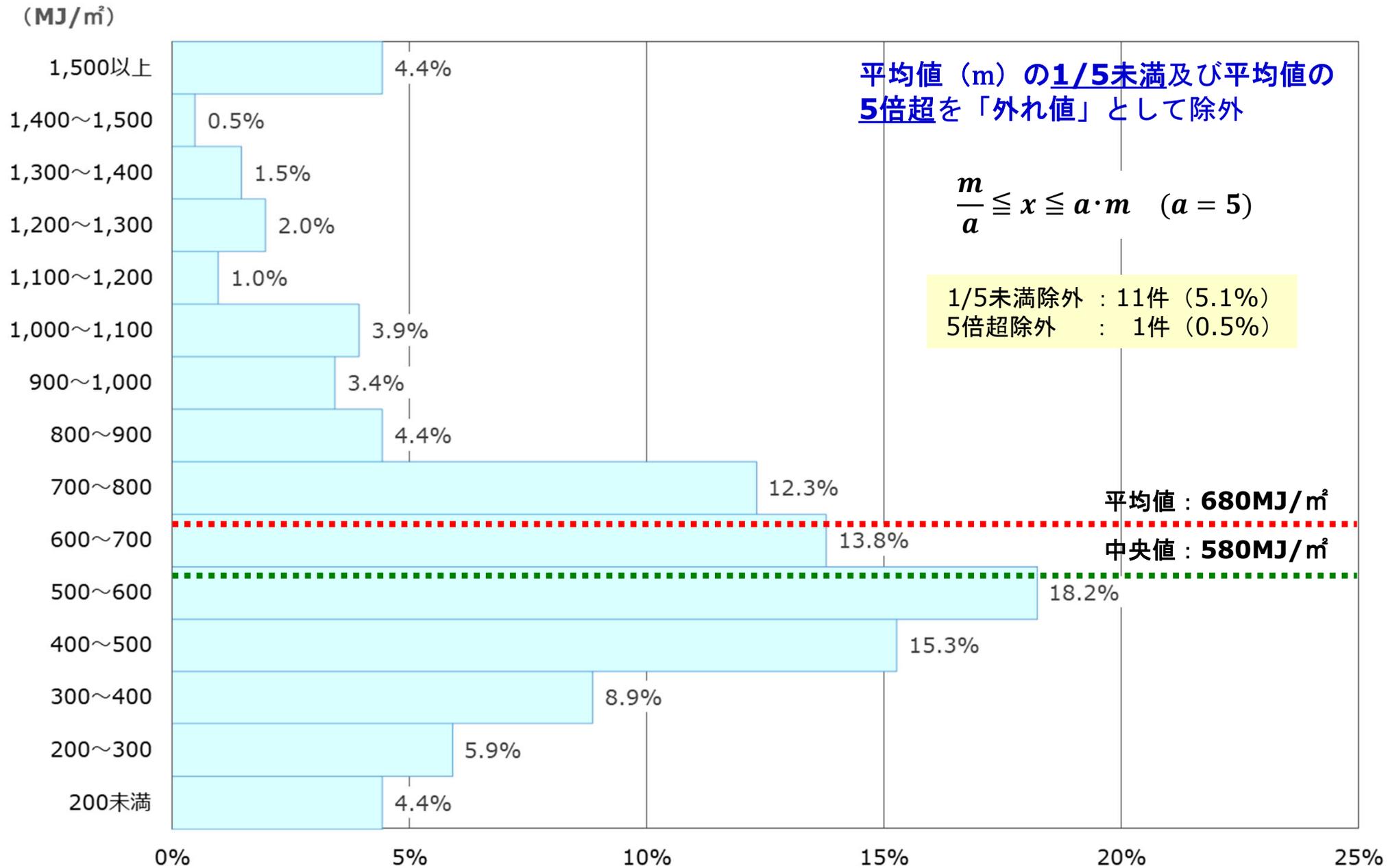
延床面積 (3千m<sup>2</sup>~1万m<sup>2</sup>)

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	59.4	51.4	56.3	44.1	49.1	52.3
中央値	42.7	38.8	46.2	34.4	35.8	40.2
第1四分位数	33.0	30.4	32.5	28.2	22.1	28.4
第3四分位数	67.2	59.2	68.2	52.6	56.8	59.3
IQR	34.2	28.8	35.8	24.4	34.7	30.9
上内境界点	118.4	102.4	121.9	89.2	108.8	105.6
母数	104	129	138	89	132	592
中央値補正	1.062	0.966	1.150	0.856	0.891	1.000



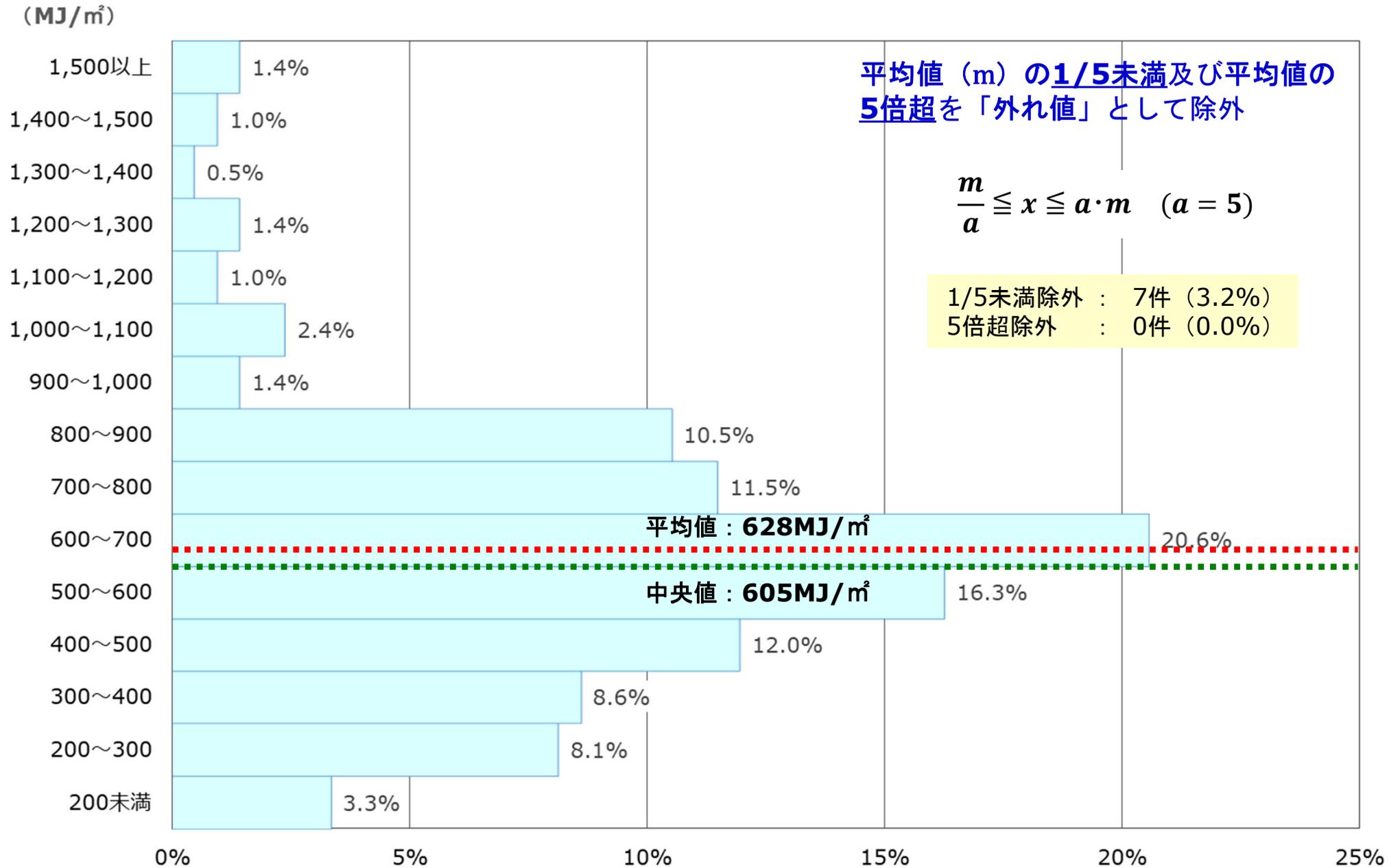
# 合同庁舎に係るベンチマーク指標

# 令和5年度エネルギー消費原単位の分布【合同庁舎】



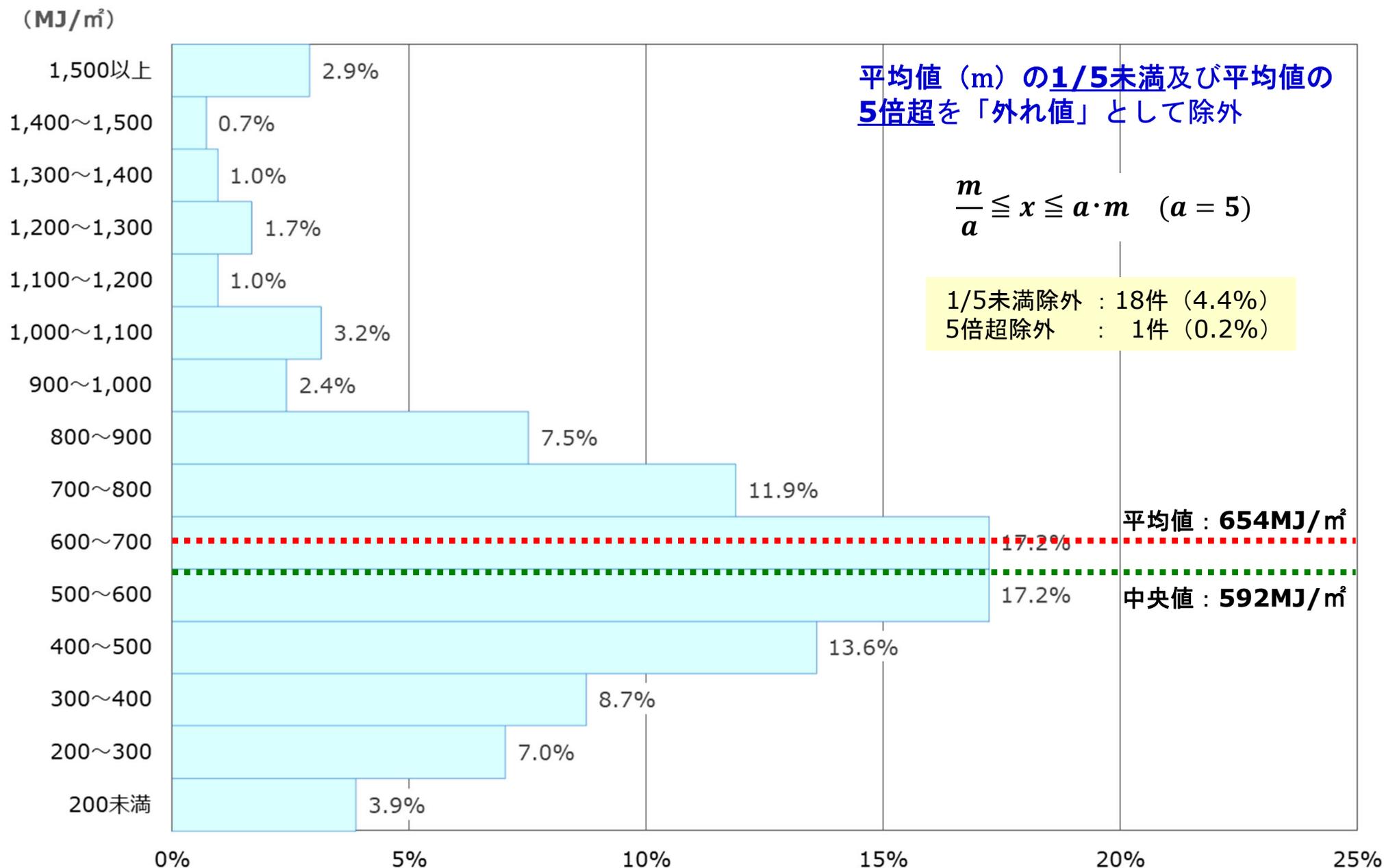
合同庁舎におけるエネルギー消費原単位の分布（令和5年度）

# 令和6年度エネルギー消費原単位の分布【合同庁舎】



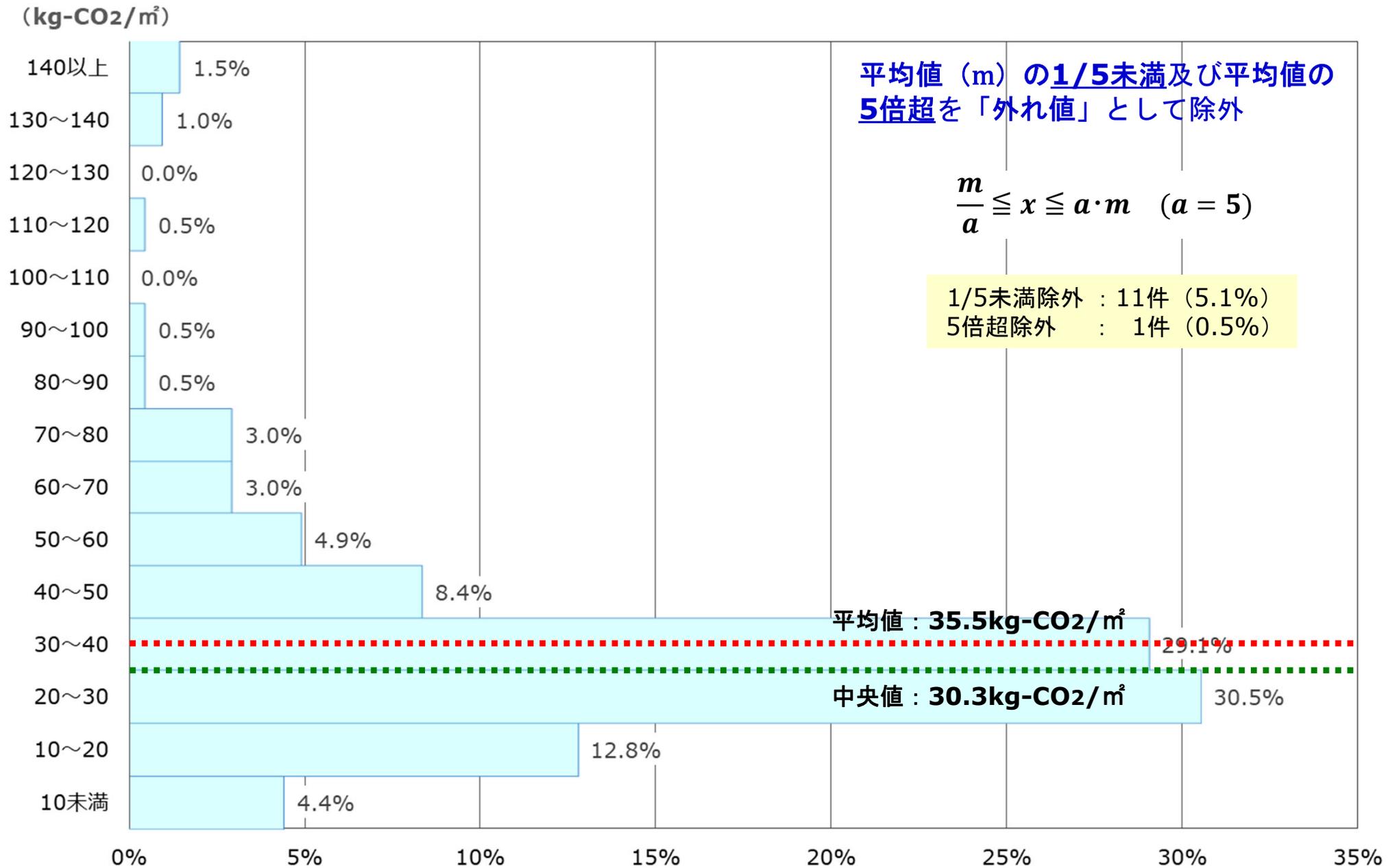
合同庁舎におけるエネルギー消費原単位の分布（令和6年度）

# 令和5及び6年度エネルギー消費原単位の分布【合同庁舎】



合同庁舎におけるエネルギー消費原単位の分布（令和5及び6年度）

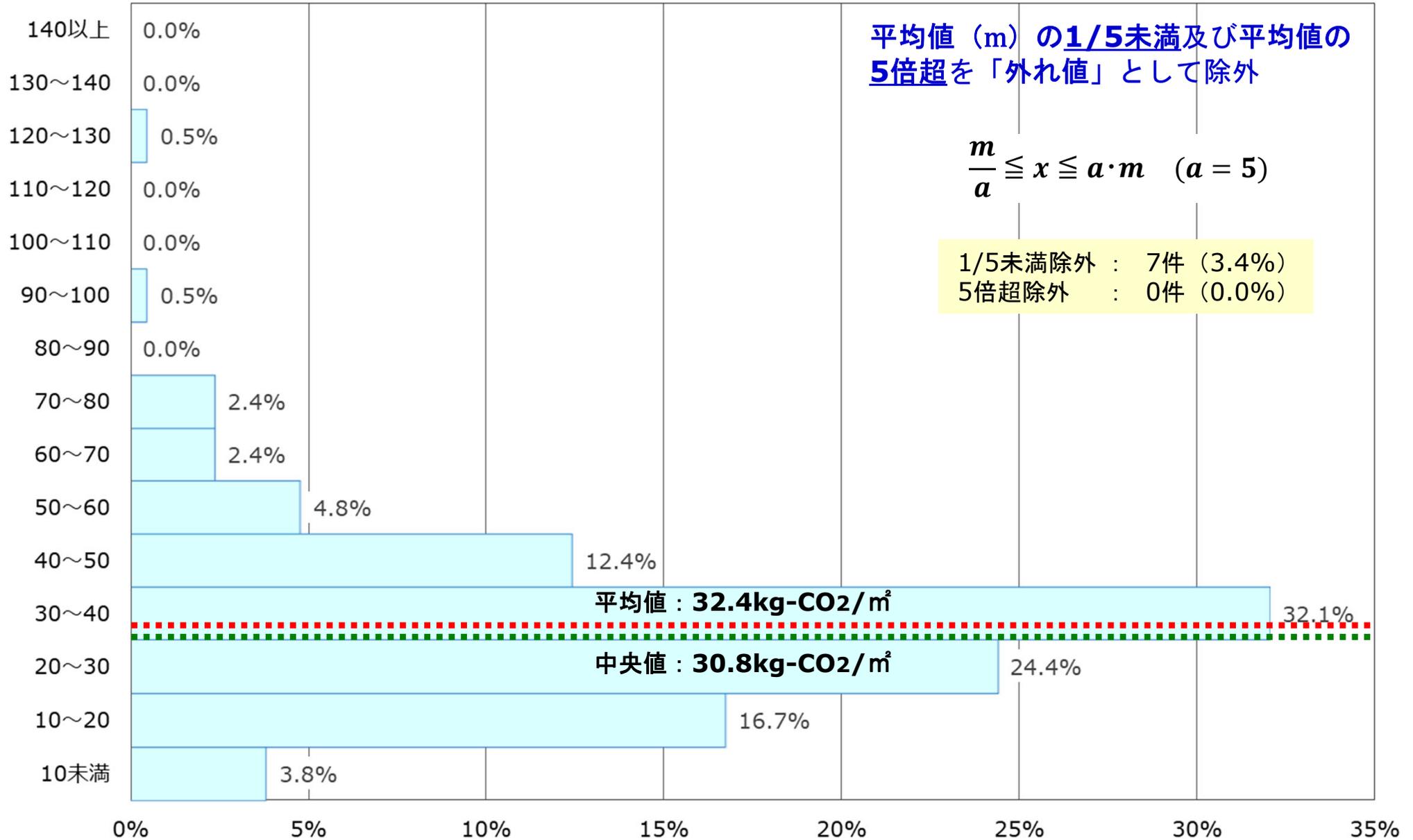
# 令和5年度温室効果ガス排出原単位の分布【合同庁舎】



合同庁舎におけるGHG排出原単位の分布（令和5年度）

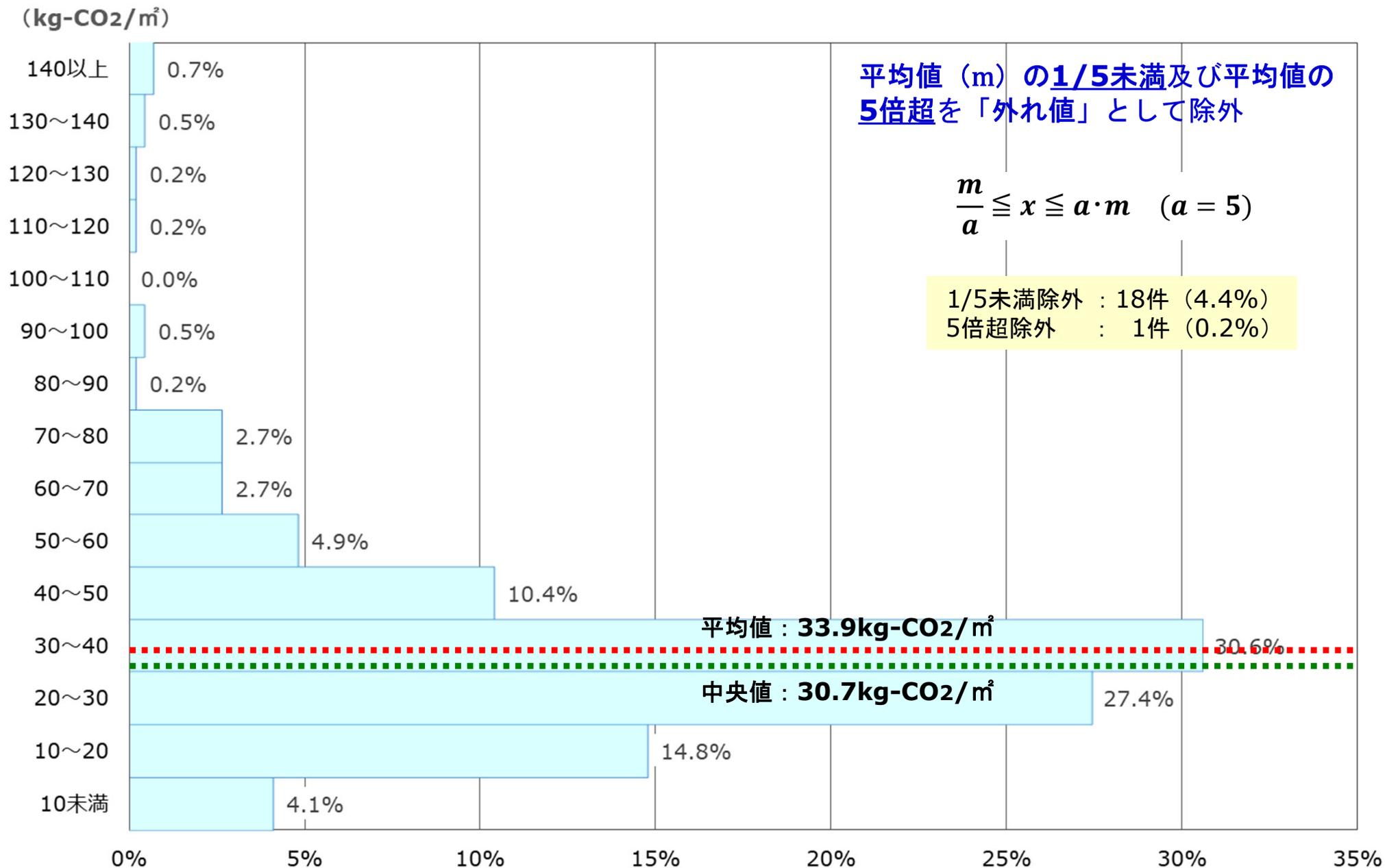
# 令和6年度温室効果ガス排出原単位の分布【合同庁舎】

(kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>)



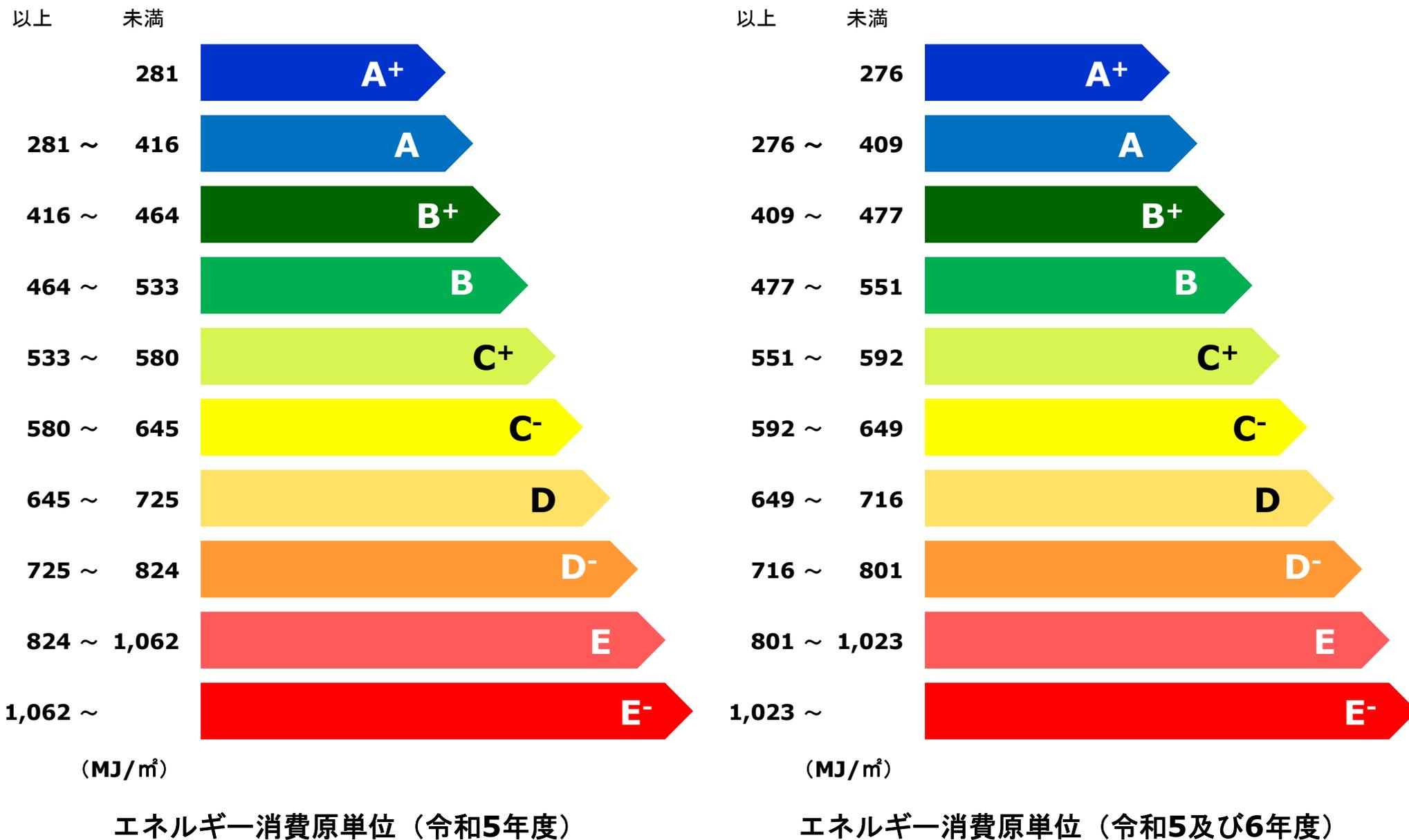
合同庁舎におけるGHG排出原単位の分布（令和6年度）

# 令和5及び6年度温室効果ガス排出原単位の分布【合同庁舎】



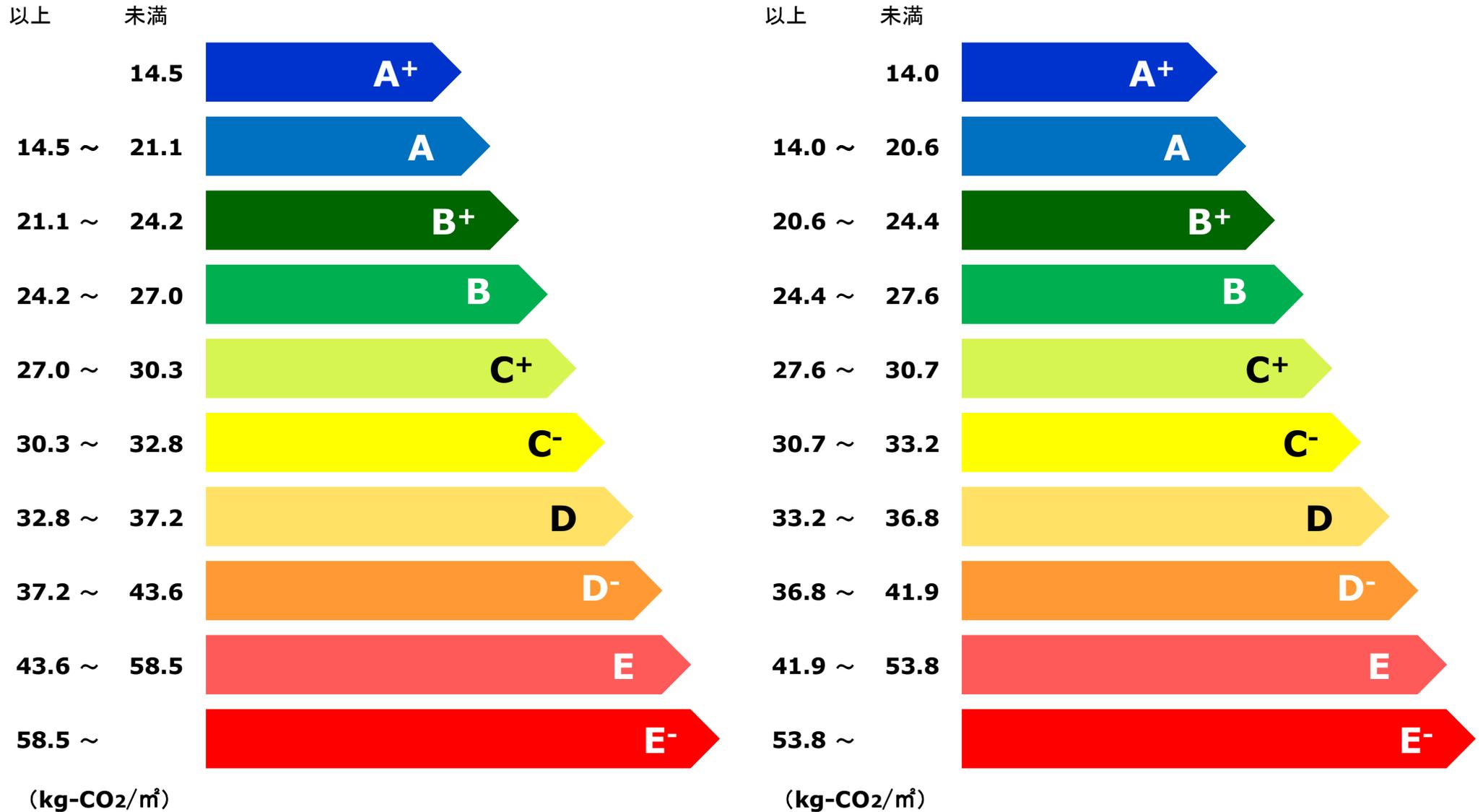
合同庁舎におけるGHG排出原単位の分布（令和5及び6年度）

# エネルギー消費原単位のベンチマーク指標【合同庁舎】



注：令和5年度は対象203件、令和5年度及び6年度は対象412件を各等級が概ね10%（20件程度、41件程度）となるように10段階に等級区分したもの（A+～E-）

# 温室効果ガス排出原単位のベンチマーク指標【合同庁舎】



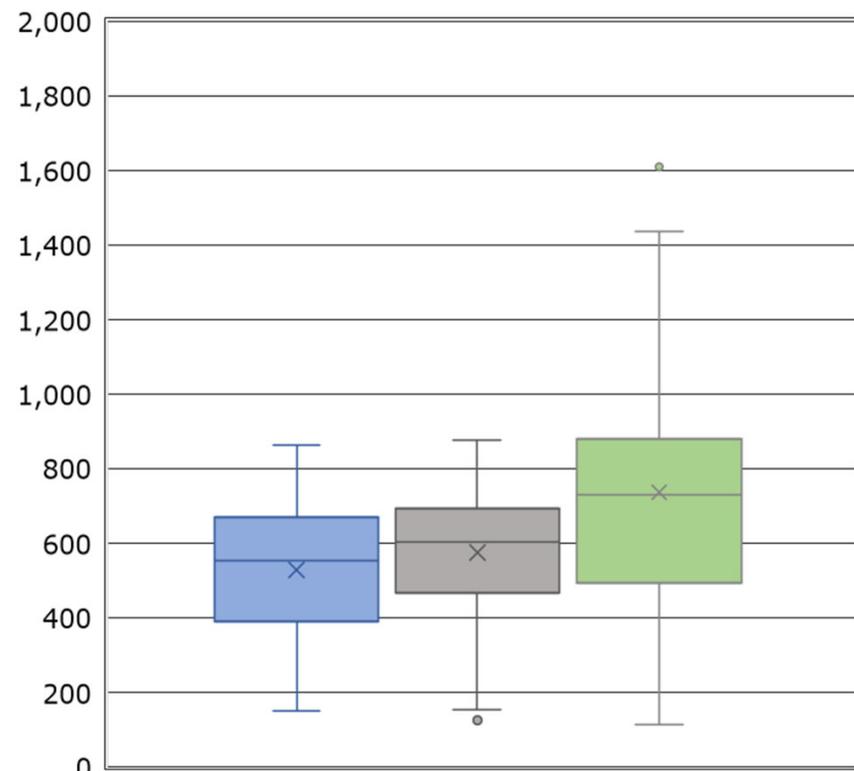
温室効果ガス排出原単位（令和5年度）

温室効果ガス排出原単位（令和5及び6年度）

注：令和5年度は対象203件、令和5年度及び6年度は対象412件を各等級が概ね**10%**（20件程度、41件程度）となるように**10段階**に等級区分したもの（A+～E-）

# エネルギー消費原単位：延床面積×地域【合同庁舎】

(MJ/m<sup>2</sup>)

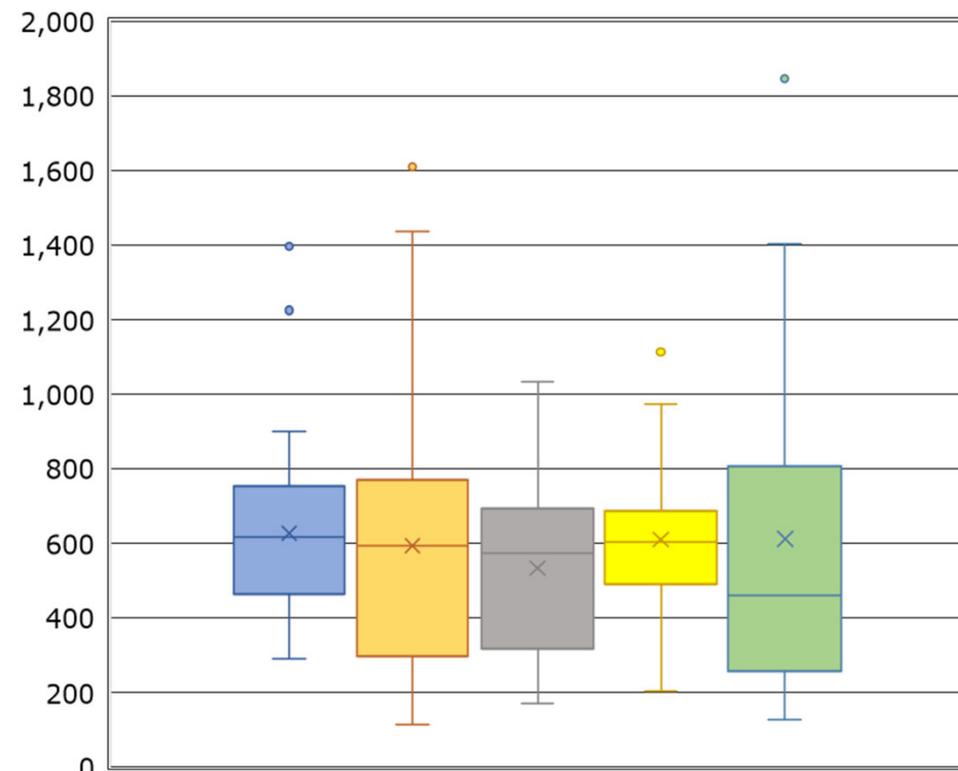


■ 3千㎡未満 ■ 3千～1万㎡ ■ 1万㎡以上

延床面積（3区分）

基本統計量	3千㎡未満	3千～1万㎡	1万㎡以上	全国
平均値	625	609	755	654
中央値	569	592	700	592
第1四分位数	420	451	494	442
第3四分位数	699	713	898	764
IQR	279	262	404	322
上内境界点	1,118	1,105	1,505	1,247
母数	148	153	111	412
中央値補正	0.961	1.000	1.182	1.000

(MJ/m<sup>2</sup>)



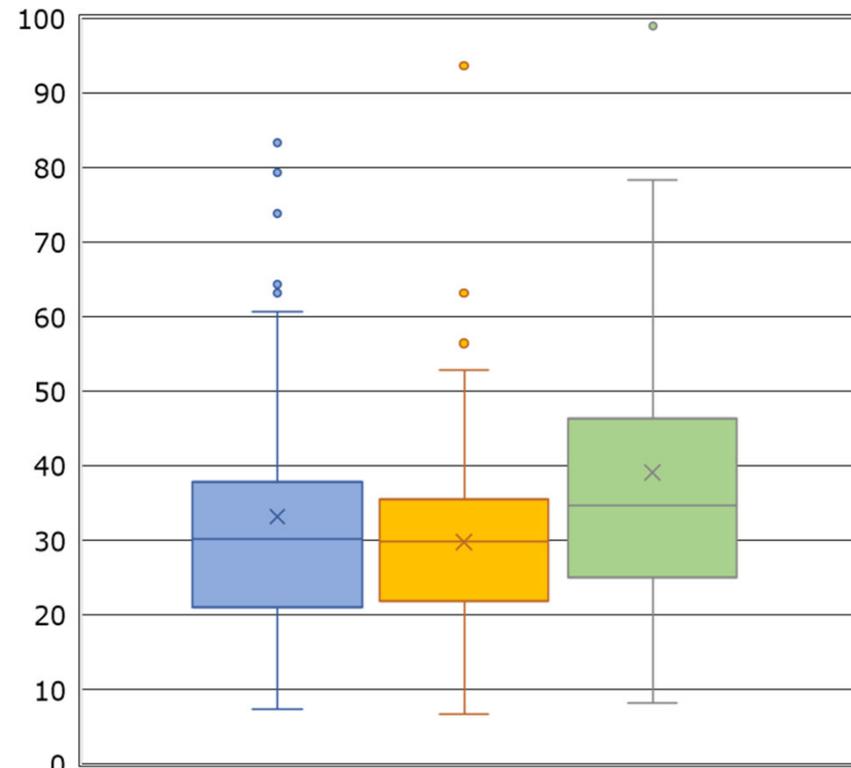
■ 北海道・東北 ■ 関東・北陸 ■ 中部・近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄

地域（5区分）

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	695	664	600	640	650	654
中央値	636	569	573	615	520	592
第1四分位数	503	372	368	528	338	442
第3四分位数	764	790	695	710	815	764
IQR	261	417	327	182	478	322
上内境界点	1,156	1,416	1,185	983	1,532	1,247
母数	123	65	85	59	80	412
中央値補正	1.073	0.961	0.968	1.039	0.877	1.000

# 温室効果ガス排出原単位：延床面積×地域【合同庁舎】

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)

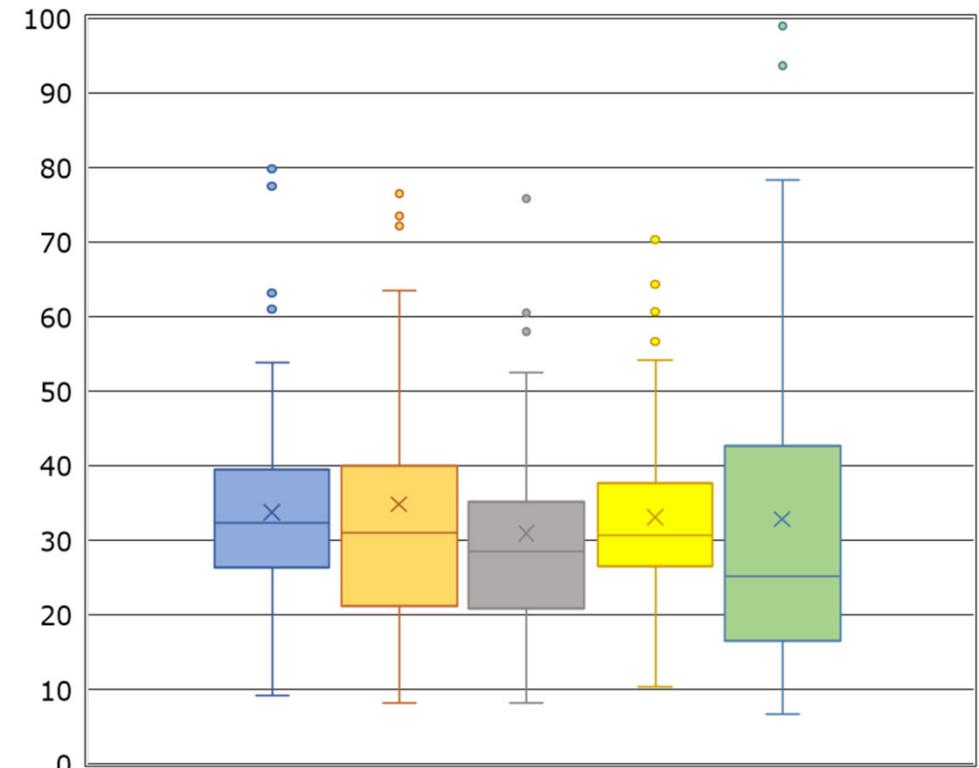


■ 3千㎡未満 ■ 3千～1万㎡ ■ 1万㎡以上

延床面積（3区分）

基本統計量	3千㎡未満	3千～1万㎡	1万㎡以上	全国
平均値	33.1	31.1	39.1	33.9
中央値	30.2	30.1	34.7	30.7
第1四分位数	21.0	22.0	25.0	22.2
第3四分位数	37.8	36.3	46.4	38.5
IQR	16.7	14.3	21.3	16.3
上内境界点	62.9	57.7	78.4	63.0
母数	148	155	109	412
中央値補正	0.983	0.980	1.131	1.000

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)



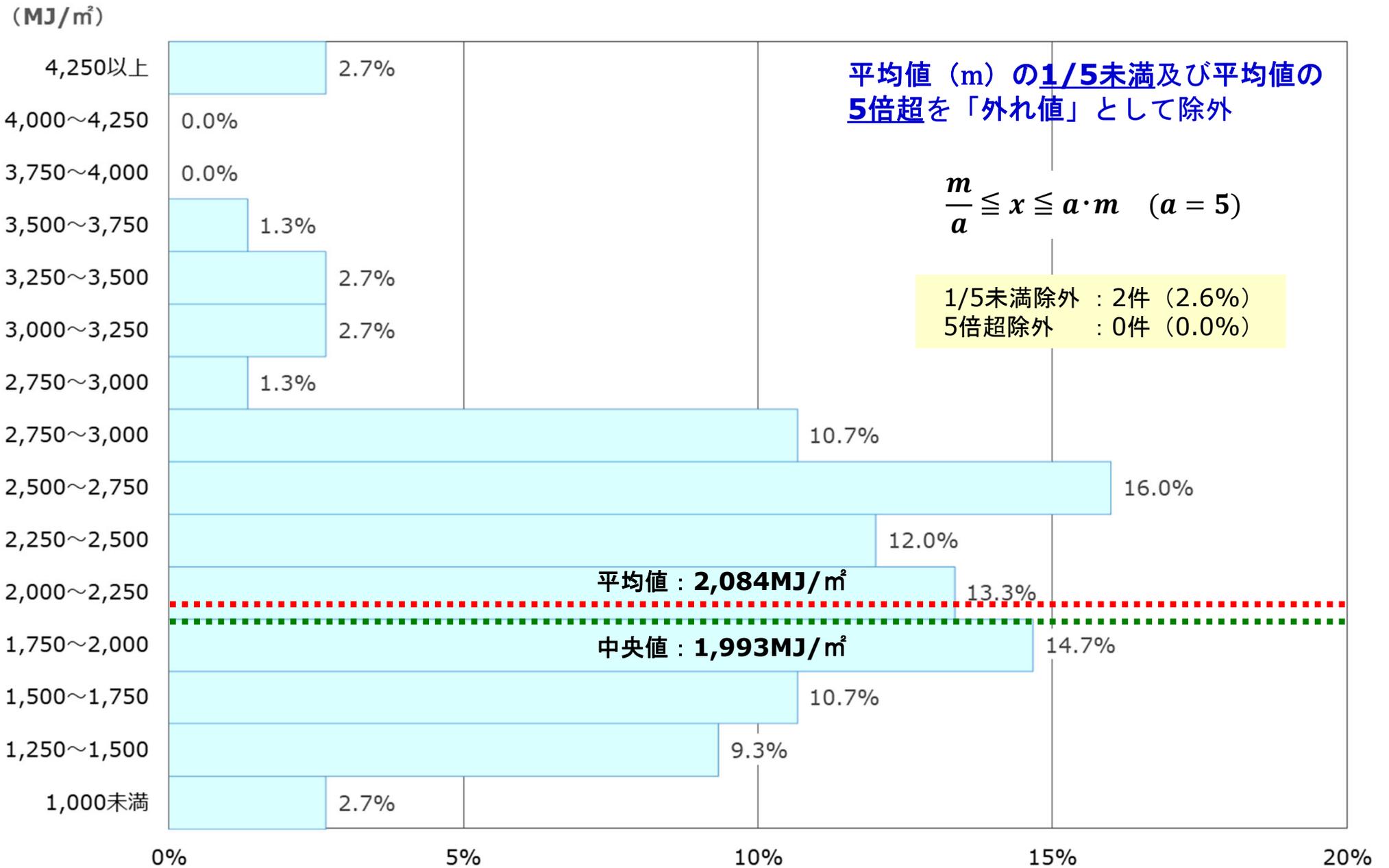
■ 北海道・東北 ■ 関東・北陸 ■ 中部・近畿 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄

地域（5区分）

基本統計量	北海道・東北	関東・北陸	中部・近畿	中国・四国	九州・沖縄	全国
平均値	36.7	34.9	30.9	33.1	32.9	33.9
中央値	32.2	31.0	28.5	30.7	25.2	30.7
第1四分位数	26.3	21.2	20.8	26.4	16.5	22.2
第3四分位数	41.0	40.0	35.2	37.7	42.6	38.5
IQR	14.6	18.8	14.4	11.3	26.1	16.3
上内境界点	63.0	68.2	56.8	54.7	81.8	63.0
母数	123	63	85	59	82	412
中央値補正	1.050	1.010	0.930	1.000	0.819	1.000

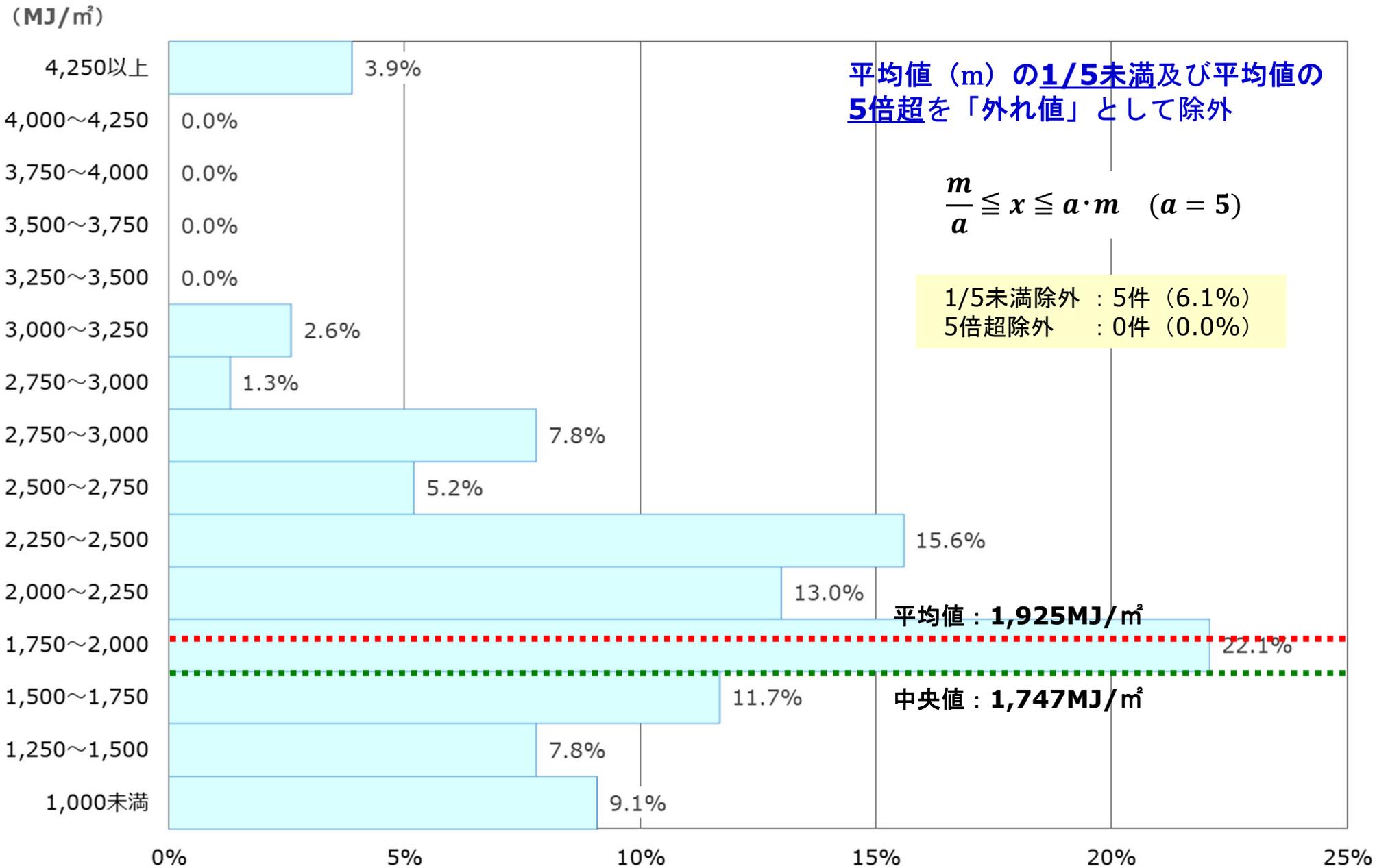
# 病院に係るベンチマーク指標

# 令和5年度エネルギー消費原単位の分布【病院】



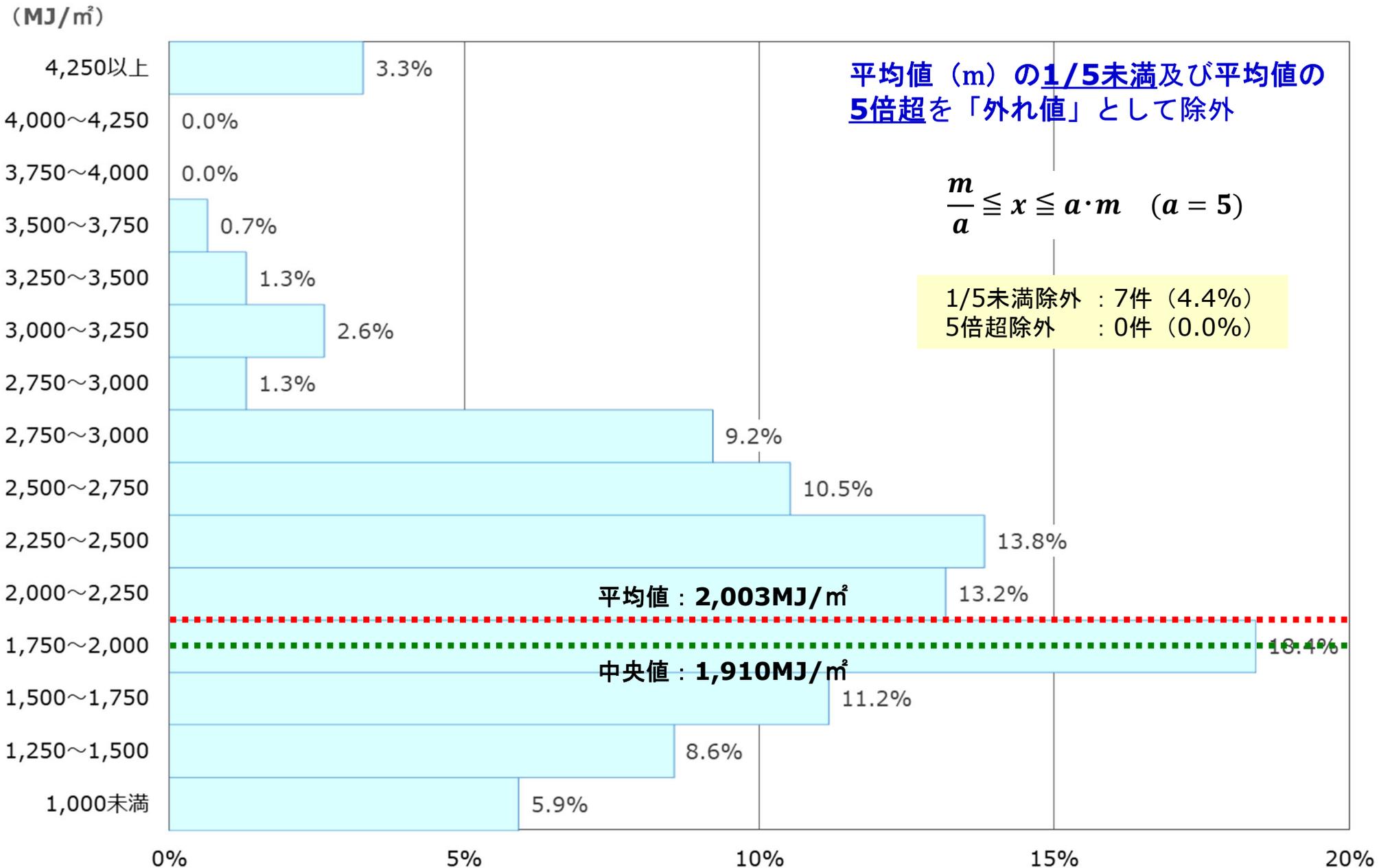
病院におけるエネルギー消費原単位の分布 (令和5年度)

# 令和6年度エネルギー消費原単位の分布【病院】



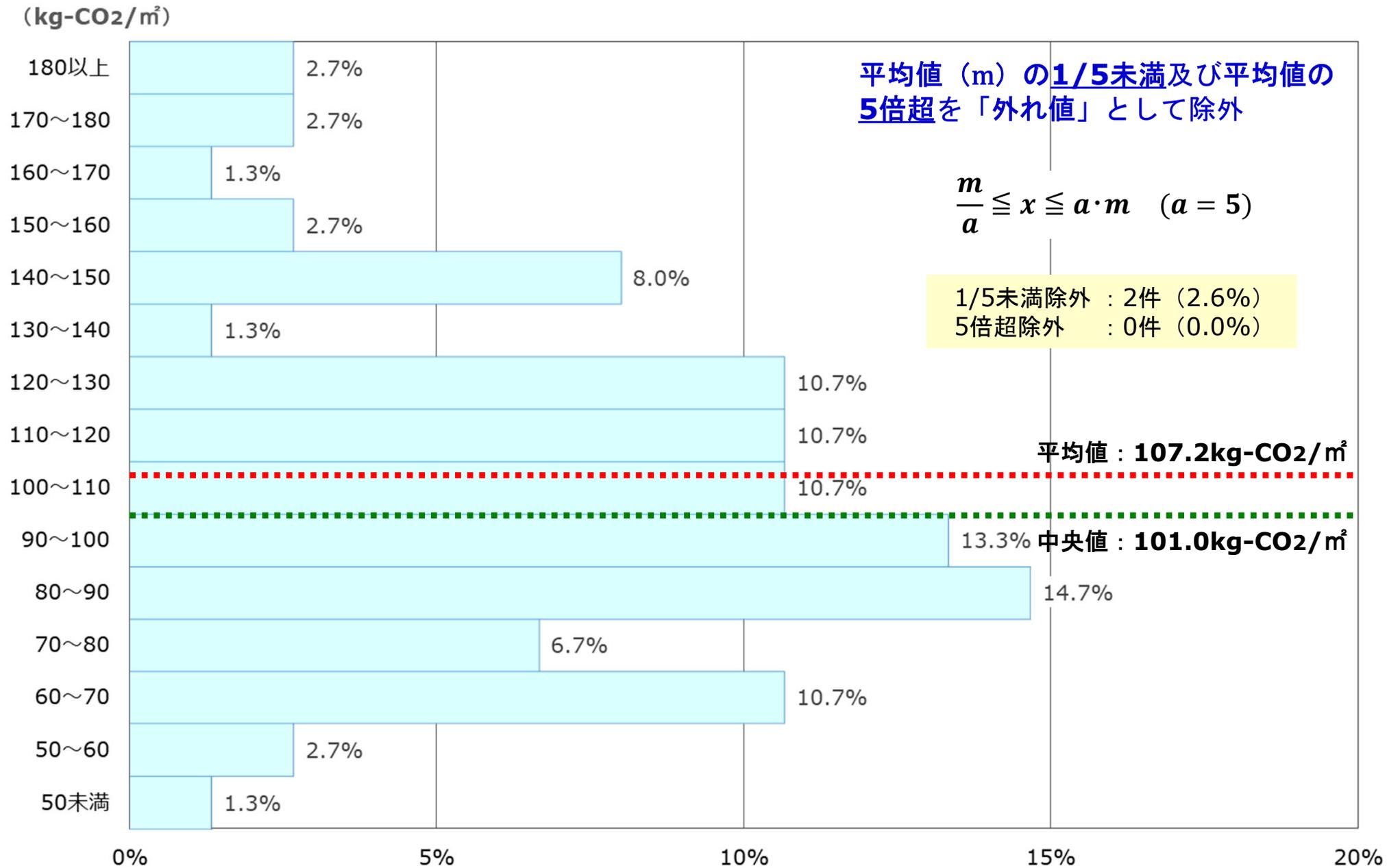
病院におけるエネルギー消費原単位の分布 (令和6年度)

# 令和5及び6年度エネルギー消費原単位の分布【病院】



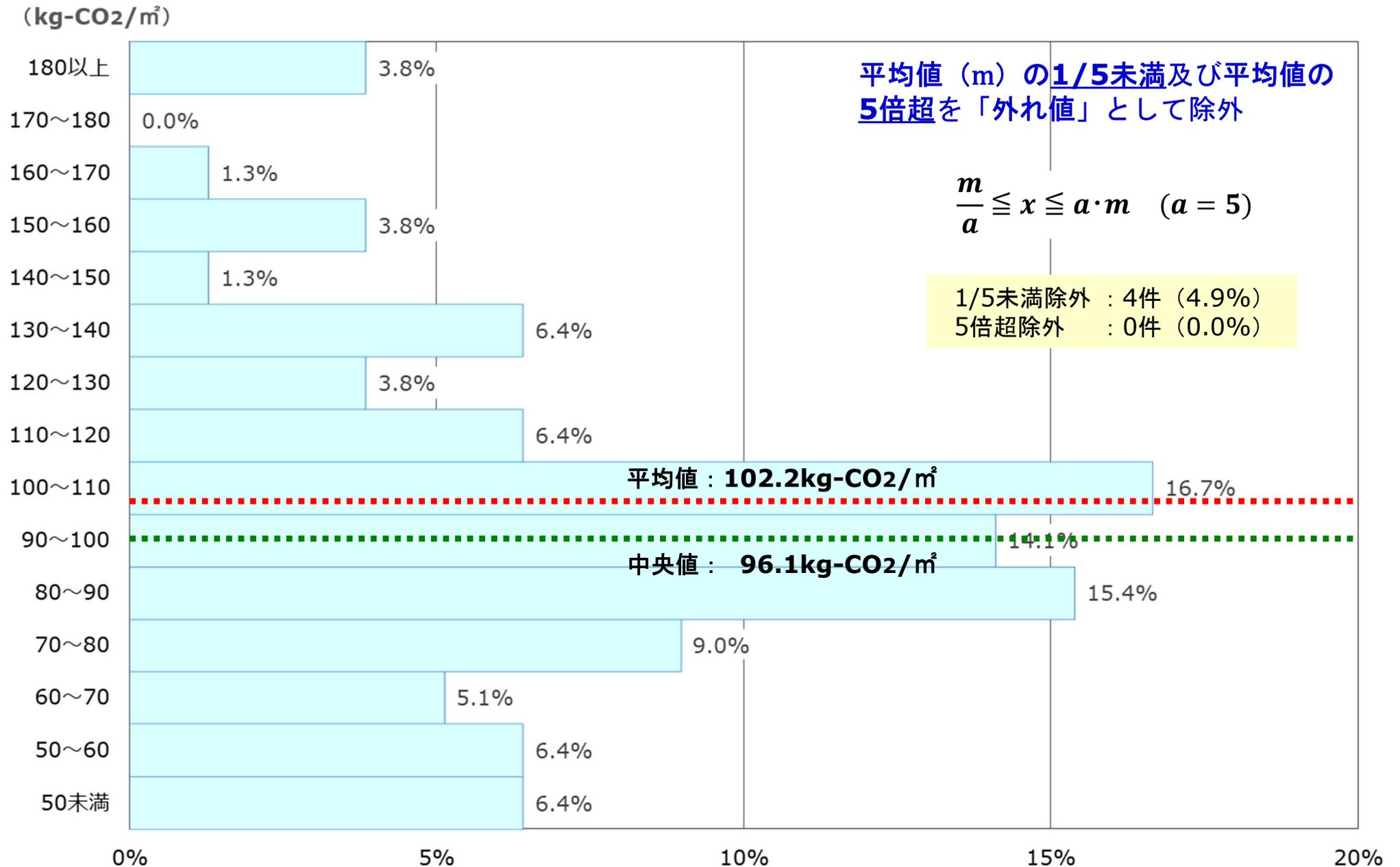
病院におけるエネルギー消費原単位の分布（令和5及び6年度）

# 令和5年度温室効果ガス排出原単位の分布【病院】



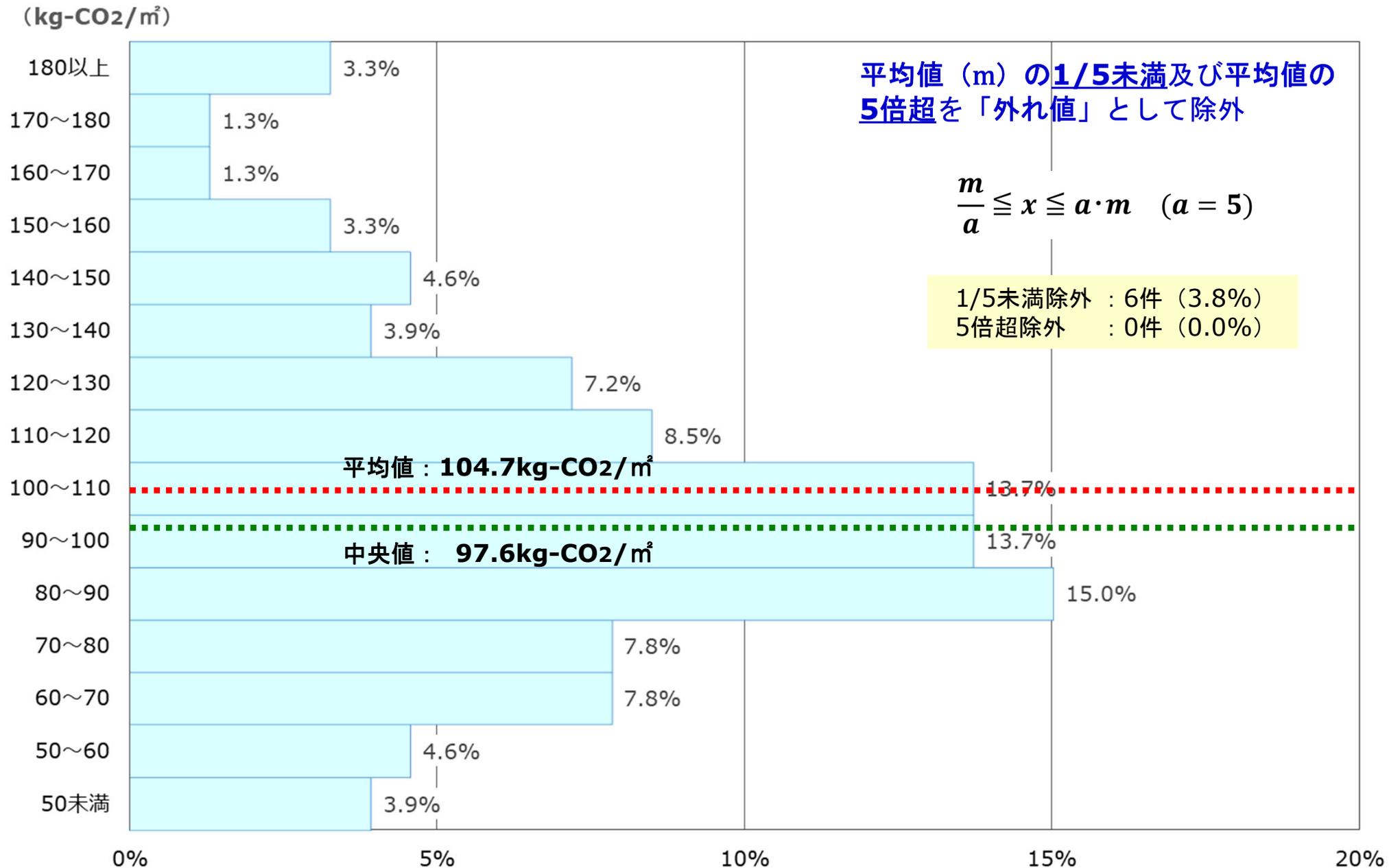
病院におけるGHG排出原単位の分布（令和5年度）

# 令和6年度温室効果ガス排出原単位の分布【病院】



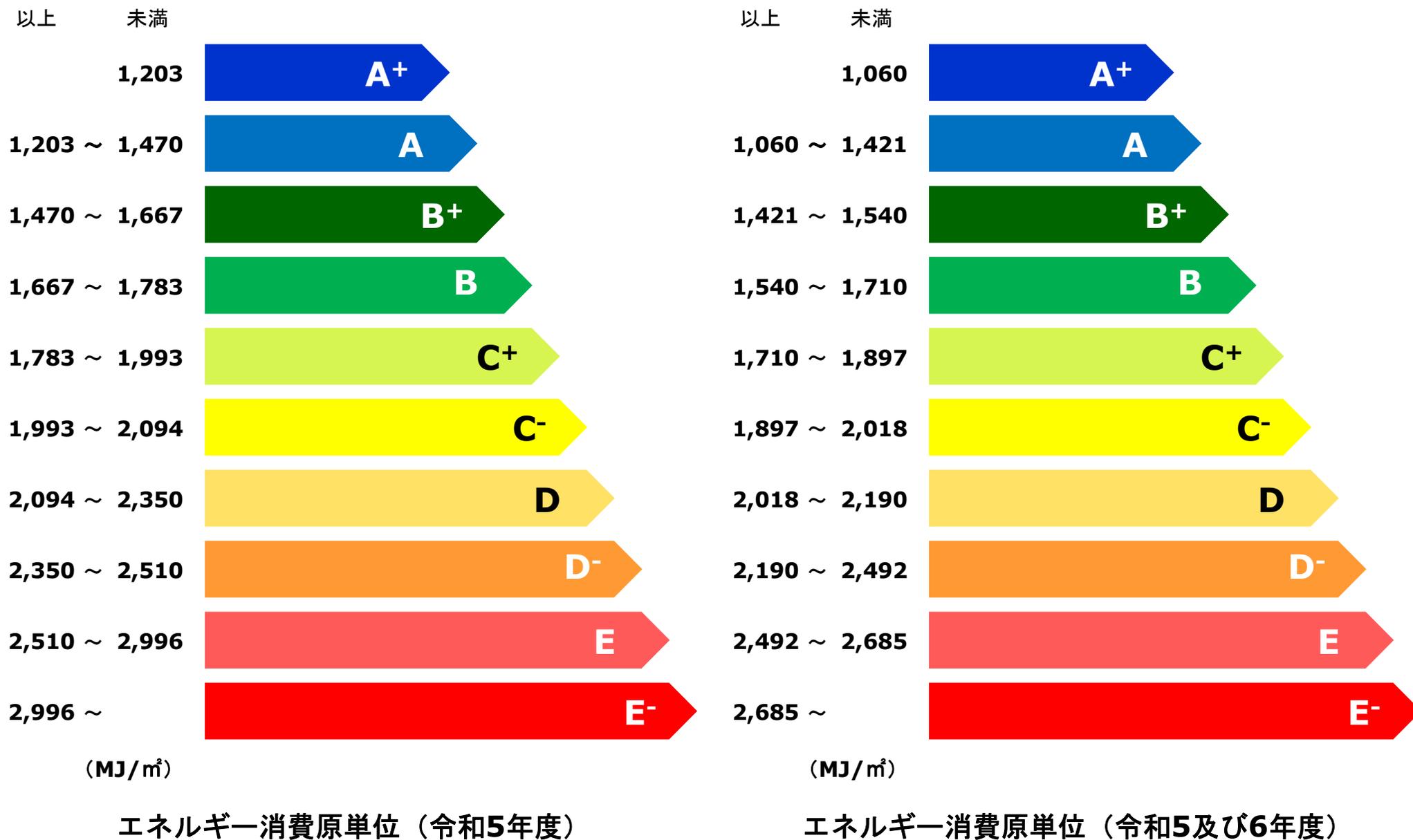
病院におけるGHG排出原単位の分布（令和6年度）

# 令和5及び6年度温室効果ガス排出原単位の分布【病院】



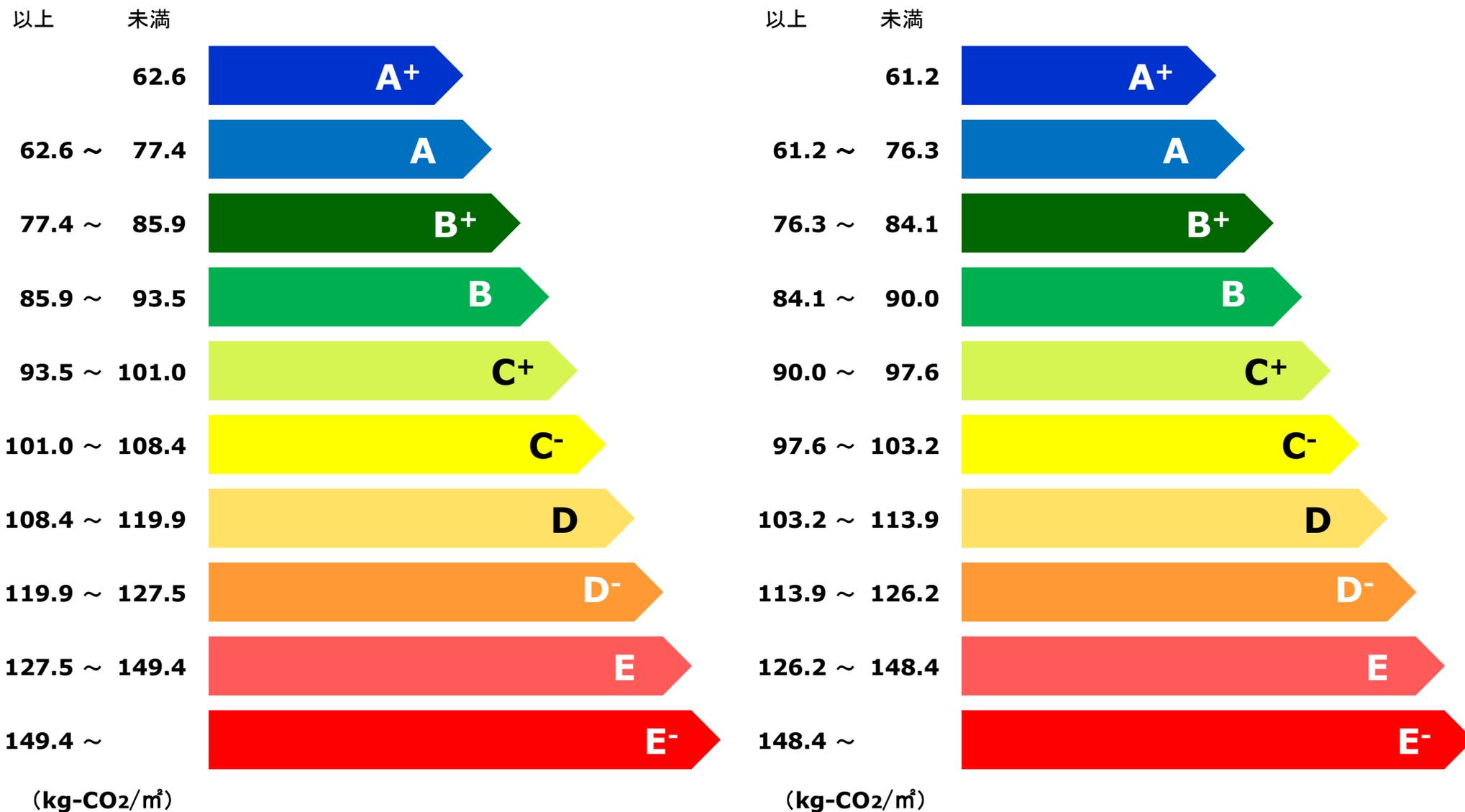
病院におけるGHG排出原単位の分布（令和5及び6年度）

# エネルギー消費原単位のベンチマーク指標【病院】



注：令和5年度は対象75件、令和5年度及び6年度は対象152件を各等級が概ね**10%**（7～8件程度、15件程度）となるように**10段階**に等級区分したもの（A+～E-）

# 温室効果ガス排出原単位のベンチマーク指標【病院】



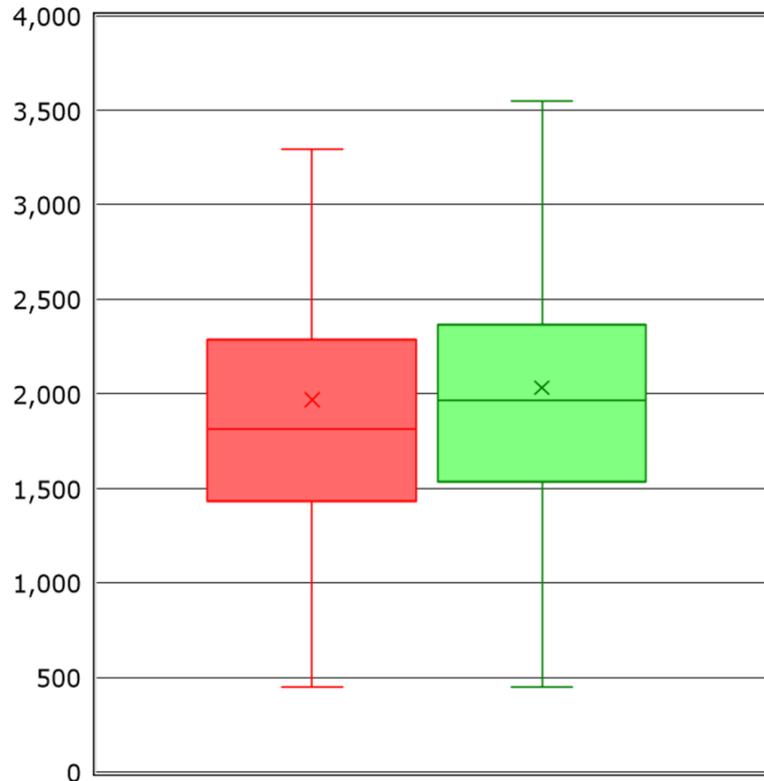
温室効果ガス排出原単位（令和5年度）

温室効果ガス排出原単位（令和5及び6年度）

注：令和5年度は対象75件、令和5年度及び6年度は対象153件を各等級が概ね**10%**（7～8件程度、15件程度）となるように**10段階**に等級区分したもの（A+～E-）

# エネルギー消費原単位：延床面積×地域【病院】

(MJ/m<sup>2</sup>)

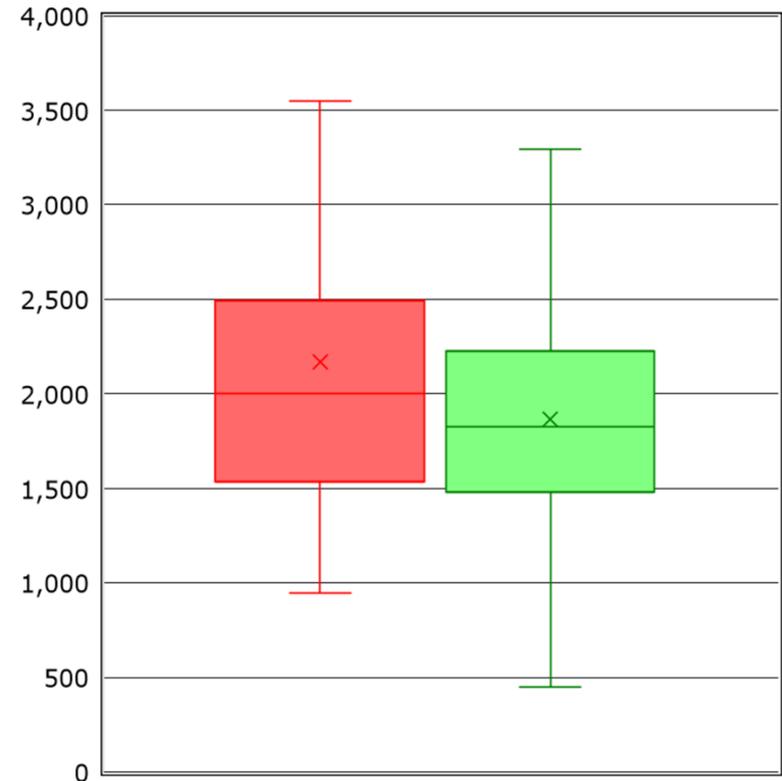


■ 25,000m<sup>2</sup>未満 ■ 25,000m<sup>2</sup>以上

延床面積（2区分）

基本統計量	25,000m <sup>2</sup> 未満	25,000m <sup>2</sup> 以上	全国
平均値	1,969	2,031	2,003
中央値	1,816	1,964	1,910
第1四分位数	1,435	1,538	1,497
第3四分位数	2,284	2,369	2,339
IQR	849	830	842
上内境界点	3,559	3,614	3,601
母数	68	84	152
中央値補正	0.951	1.028	1.000

(MJ/m<sup>2</sup>)



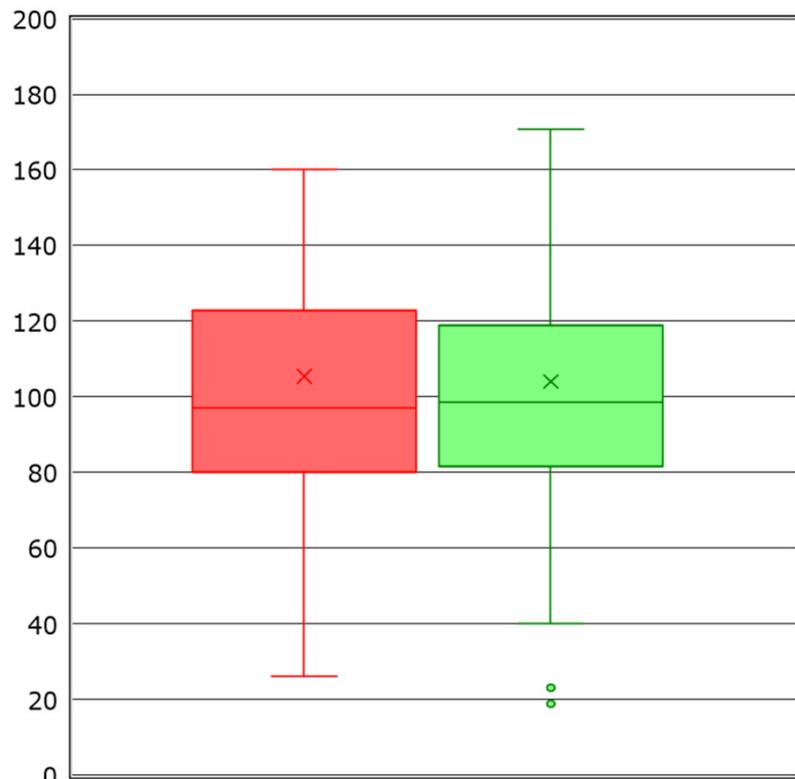
■ 北・東日本 ■ 中・西・南日本

地域（2区分）

基本統計量	北・東日本	中・西・南日本	全国
平均値	2,168	1,866	2,003
中央値	2,005	1,827	1,910
第1四分位数	1,533	1,481	1,497
第3四分位数	2,492	2,228	2,339
IQR	959	747	842
上内境界点	3,931	3,349	3,601
母数	69	83	152
中央値補正	1.049	0.956	1.000

# 温室効果ガス排出原単位：延床面積×地域【病院】

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)

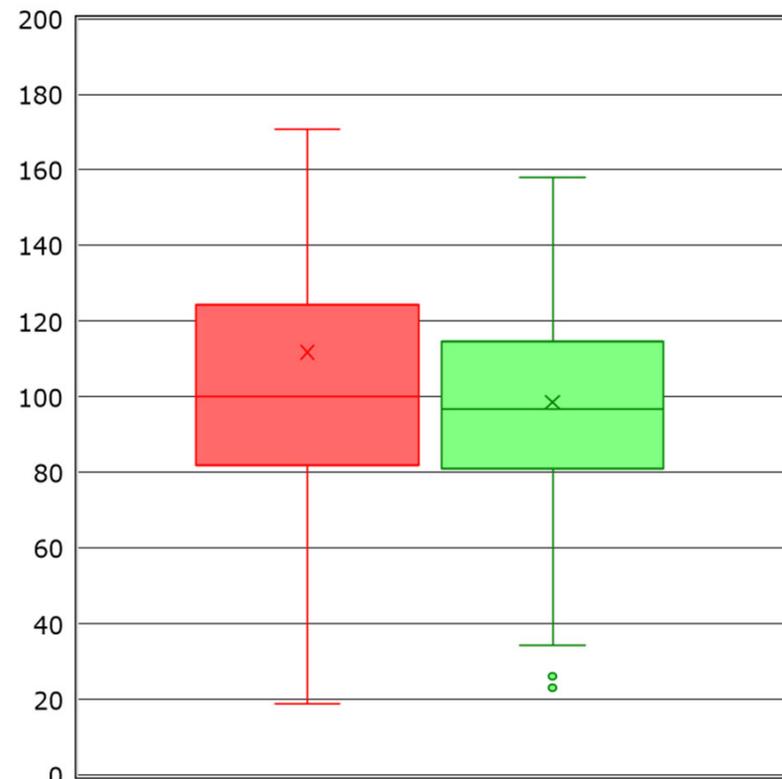


■ 25,000㎡未満 ■ 25,000㎡以上

延床面積（2区分）

基本統計量	25,000㎡未満	25,000㎡以上	全国
平均値	105.5	104.0	104.7
中央値	97.0	98.7	97.6
第1四分位数	80.0	81.6	81.1
第3四分位数	122.7	119.0	119.9
IQR	42.7	37.4	38.8
上内境界点	186.8	175.0	178.1
母数	68	85	153
中央値補正	0.994	1.011	1.000

(kg-CO<sub>2</sub>/㎡)



■ 北・東日本 ■ 中・西・南日本

地域（2区分）

基本統計量	北・東日本	中・西・南日本	全国
平均値	111.9	98.6	104.7
中央値	100.2	96.9	97.6
第1四分位数	81.9	80.9	81.1
第3四分位数	124.2	114.7	119.9
IQR	42.3	33.8	38.8
上内境界点	187.7	165.5	178.1
母数	70	83	153
中央値補正	1.026	0.992	1.000